

ご使用前の確認

電話帳

キッズケータイ

ISSUE DATE: '17.2

電話

NAME:

PHONE NUMBER:

メール

MAIL ADDRESS:

あんしんセット

取扱説明書 F-03J

音／画面／照明設定

付録／困ったときには

索引

はじめに

「キッズケータイ F-03J」をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

ご使用の前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書の構成

「かんたん操作ガイド」(冊子)

本端末の代表的な機能の操作方法を説明した取扱説明書です。説明に沿って操作することで、F-03J の基本的な機能が使えるようになります。

また、「お子さま向け持ち歩きマニュアル」が綴じ込みされており、切り離してお使いいただけます。

「取扱説明書」(本書)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。

〈パソコンから〉

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/manual/download/f03j/index.html>

※最新情報がダウンロードできます。なお、URL および掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。

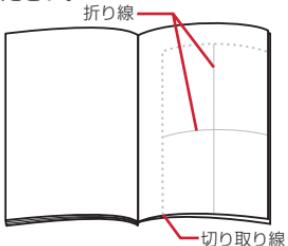
「お子さま向け持ち歩きマニュアル」について

「かんたん操作ガイド」に綴じ込みされている「お子さま向け持ち歩きマニュアル」は、お子さまが外出の際、緊急時に必要となる基本機能の操作手順を簡潔に記載しています。切り離し、折って携帯してください。

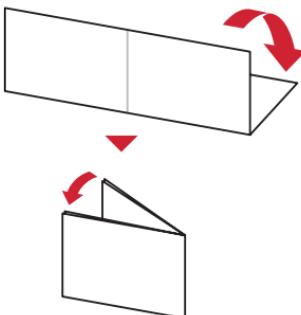
■切り取りかた、折りたたみかた

1 切り取り線に沿って切り離す

- ・切り離す際は、けがに十分ご注意ください。



2 折り線に沿って長辺を折り、続いて短辺を折る



■使いかたの例

- ・お手持ちのバスケースに入れて、電車定期と一緒に持ち歩く。
- ・カードケースに入れ、携帯ストラップに取り付けて、携帯電話と一緒に持ち歩く。

※「お子さま向け持ち歩きマニュアル」が厚くてケースに入れづらい場合は、長辺を切り離してご使用ください。



本書の見かた

メニュー一覧から ▶ P.94

目次から ▶ P.3

索引から ▶ P.114

◆基本的な操作手順とキーの表記

- 本書では、代表的な操作の方法で操作手順の一部を簡略化して表記しています。
- 本書の操作の説明では、キーを押す動作をイラストで表現している箇所があります。
本書で使用しているキーのイラスト
→ P.24
- 本書では、①②③④（マルチカーソルキー）を押して機能や項目にカーソルを移動する操作を「選択」と表記しています。

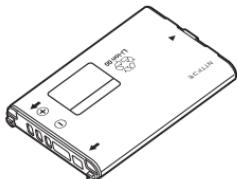
- この『キッズケータイ F-03J 取扱説明書』の本文中においては、「F-03J」を「本端末」と表記させていただいております。あらかじめご了承ください。
- 本書で掲載している画面やイラストはイメージです。実際の製品と異なる場合があります。
- 本書で掲載している画面は、本体カラーが「イエロー」の場合を例に説明しています。
- 本書は主にお買い上げ時の設定をもとに説明しています。設定を変更していると、本端末の表示や動作が本書の記載と異なる場合があります。お買い上げ時の設定については、メニュー一覧をご覧ください。
- 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

本体付属品

■F-03J本体（保証書付き）



■電池パック F34



■取扱説明書（本書）



■かんたん操作ガイド

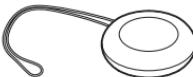


※ 23 ページにお子さま向け持ち歩きマニュアルを綴じ込みしています。

■リアカバー F88



■ブザー用ストラップ（試供品）



■リアカバー止め工具（試供品）

■リアカバー止めネジ（試供品）



- ・本端末に対応するオプション品（別売）は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。
<https://www.mydocomo.com/onlineshop/options/index.html>

目 次

■ 本書の見かた	1
■ 本体付属品	2
■ 本端末のご利用について	5
■ 安全上のご注意 (必ずお守りください)	6
■ 取り扱い上のご注意	14
■ 防水／防塵、耐衝撃性能	18

ご使用前の確認 23

各部の名称と機能	24
ディスプレイの見かた	25
メニュー	26
ドコモ miniUIM カード	27
電池パック	28
充電	30
電池残量確認	31
電源を入れる／切る	32
初期設定	33
文字入力	34
日付時刻設定	38
目覚まし設定	39
電話番号表示	40
キーロック	40
サイドライト	40
防犯ブザーについて	41
「親子のきずな」アプリ	44

電話帳 45

本端末で使用できる電話帳	46
電話帳登録	46
電話帳修正	48
電話帳削除	49
電話帳の保存と復元（バックアップ）	49

電話 51

電話のかけかた	52
緊急電話	52
着信履歴	53
発信履歴	54
電話の受けかた	54

受話音量調節	55
不在着信	55
着信自動応答	56
伝言メモ	56
簡易電源OFF時着信応答	58

メール 59

本端末で利用できるメールサービス	60
メールの作成・送信	60
メールの受信	61
メール問い合わせ	61
送受信したメールの表示	62
メールの返信	62
メールの保存	62
メールの削除	63
メール送信機能の設定	63
定型文編集	63
緊急速報「エリアメール」	64

あんしんセット 67

あんしんセットとは	68
利用モード切替	68
暗証番号	68
防犯ブザー	70
電話帳登録外着信／受信拒否	71
電池がなくなるときのメール送信 (電池残量メール通知)	72
GPS 機能	73
位置提供	74
防犯ブザーが鳴ったときの位置情報送信 (防犯ブザー連動)	77
現在地通知	78
電池がなくなるときの位置情報送信 (電池アラーム通知)	79
電源を切ったときの位置情報送信 (電源 OFF 検索)	80
場所の履歴	80
Bluetooth 通信	81
端末初期化	82
端末情報	82
その他の設定	83

音／画面／照明設定 85

着信音量設定	86
着信音設定	86
バイブレータ設定	87
ボタン確認音	87
GPS 測位鳴動音設定	88
マナーモード設定	90
待受画面設定	92
照明設定	92

付録／困ったときには 93

メニュー一覧	94
お買い上げ時に登録されているデータ	97
メール定型文一覧	97
故障かな?と思ったら	98
こんな表示が出たら	100
保証とアフターサービス	102
ソフトウェア更新	104
開通試験	107
主な仕様	107
本端末の保存・登録件数	108
携帯電話機の比吸収率 (SAR)	109
Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones	110
輸出管理規制	111
知的財産権	112
SIM ロック解除	112

索引 113

索引	114
----------	-----

本端末のご利用について

- ・本端末は、W-CDMA 方式に対応しています。
- ・本端末は無線を利用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない所、屋外でも電波の弱い所、FOMA サービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしのよい所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強くアンテナアイコンが 4 本表示されている状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れることができますので、ご了承ください。
- ・本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえない。しかし、W-CDMA 方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- ・本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- ・お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、定期的にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末は、FOMA プラスエリアおよび FOMA ハイスピードエリアに対応しております。
- ・本端末では、ドコモ miniUIM カードのみご利用になります。ドコモ nanoUIM カード、ドコモ UIM カード、FOMA カードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてドコモ miniUIM カードにお取り替えください。
- ・公共モード（ドライブモード）には対応しておりません。
- ・お客様の電話番号（自局電話番号）は、待受画面で   (じぶんのばんごう) を選択するとご確認いただけます。
- ・本端末のソフトウェアを最新の状態に更新することができます。→ P.104
- ・ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られていますが、一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本体メモリの空き容量が少ない場合、起動中の機能が正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- ・本端末の機能およびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ・ご利用時の料金など詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^(※1) を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^(※2) を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^(※3) の発生が想定される」内容です。

※1 重傷：失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要しない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。

※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペット等にかかる拡大損害を指します。

・次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止（してはいけないこと）を示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示す記号です。
 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

■「安全上のご注意」は次の項目に分けて説明しています。

本端末、電池パック、アダプタ、ドコモminiUIM カードの取り扱い（共通）	7
本端末の取り扱い	8
電池パックの取り扱い	10
アダプタの取り扱い	11
ドコモ miniUIM カードの取り扱い	13
医用電気機器近くでの取り扱い	13
材質一覧	13
試供品（リアカバー止め工具）の取り扱い	14

◆本端末、電池パック、アダプタ、 ドコモ miniUIM カードの取 り扱い（共通）

△危険



高温になる場所や熱のこもりやすい場所（火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電子レンジ、IH 調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→ P.18 「防水／防塵、耐衝撃性能」



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡れた状態では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→ P.18 「防水／防塵、耐衝撃性能」



分解、改造をしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）で濡らさないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

→ P.18 「防水／防塵、耐衝撃性能」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、以下をご参照ください。

→ P.18 「防水／防塵、耐衝撃性能」



オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

△警告



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子や外部接続端子に導電性異物（金属片、鉛筆の芯など）を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。
火災、やけどなどの原因となります。



所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



ガソリンスタンドなど引火性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

引火性ガスなどが発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- ・電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く。
 - ・本端末の電源を切る。
 - ・電池パックを本端末から取り外す。
- 上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。バイブレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については以下をご参照ください。

→ P.18 「防水／防塵、耐衝撃性能」



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

誤って飲み込んだり、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を長時間連続使用される場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、眠ってしまうなどして、意図せず長時間触れることがないようご注意ください。

通話など長時間の使用や充電中は、本端末や電池パック、アダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体质や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどの原因となります。

◆ 本端末の取り扱い

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ディスプレイ内部の物質などが目や口の中に入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

ディスプレイ内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

⚠ 警告



禁止

サイドライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



自動車などの運転者に向けてサイドライトを点灯、発光しないでください。運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



本端末内のドコモ miniUIM カードスロットに水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
また、ドコモ miniUIM カードの挿入場所や向きを間違えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



防犯ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。
難聴などの原因となります。



航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切ってください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。

航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。



スピーカーホンに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

音量が大きすぎたり、長時間連続して使用したりすると難聴などの原因となります。

また、周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



心臓の弱い方は、着信バイブレータ（振動）や着信音量の設定に注意してください。
心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用される方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



ディスプレイ部を破損した際には、割れたガラスやプラスチック、露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。

△ 注意



ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

本人や他の人、周囲の物に当たり、けがなどの事故の原因となります。



ディスプレイを破損し、内部の物質などが漏れた場合には、顔や手などの皮膚や衣類などにつかないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



リアカバーを取り外す際は、必要以上に力を入れないでください。
リアカバーが破損し、けがなどの原因となります。



リアカバーを取り付けるときは、指を挟まないでください。
けがなどの原因となります。



リアカバーを外したまま使用しないでください。
やけど、けが、感電などの原因となります。



自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、まれに車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。お客様の体质や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

→ P.13 「材質一覧」



本端末の受話口、スピーカー、スピーカー（防犯ブザー）周辺に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

◆電池パックの取り扱い

△危険



金属片（ネックレスやヘアピンなど）や導電性異物などと接続端子が触れないようにしてください。また、それらのものと一緒に持ち運んだり、保管したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックを本端末にうまく取り付けできない場合は、無理に取り付けないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



火の中に投下したり、熱を加えたりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



釘（鋭利なもの）を刺したり、ハンマー（硬いもの）で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックを本端末に取り付けるときは、電池パックの向きが正しいかを確かめてください。

誤った向きで取り付けると、電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パック内部の物質などが目の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

電池パック内部の物質などの影響により、失明などの原因となります。

⚠ 警告



異臭、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は、使用しないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



電池パックが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



ペットなどが電池パックに噛みつかないようにご注意ください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



電池パック内部の物質などが漏れた場合は、顔や手などの皮膚につけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質などが目や口に入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。

また、目や口に入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



一般のゴミと一緒に捨てないでください。

発火による火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった電池パックは、端子にテープなどを貼り、絶縁してからドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



濡れた電池パックを使用したり充電したりしないでください。

電池パックの発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

◆ アダプタの取り扱い

⚠ 警告



アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタは、風呂場などの湿気の多い場所では使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



DC アダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電の原因となります。



アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



コンセントに AC アダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



AC アダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能な AC アダプタで充電してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
AC アダプタ：AC100V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
海外で使用可能な AC アダプタ：
AC100V～240V（家庭用交流コンセントのみに接続すること）
DC アダプタ：DC12V・24V（マイナスアース車専用）



DC アダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書をご確認ください。



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



アダプタをコンセントやアクセサリーソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



使用しない場合は、アダプタの電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）が入った場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いてください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリーソケットから抜いて行ってください。

抜かずに行うと、火災、やけど、感電などの原因となります。

△ 注意



コンセントやアクセサリーソケットにつないだ状態でアダプタに長時間触れないでください。

やけどなどの原因となります。

◆ ドコモ miniUIM カードの取り扱い

⚠ 注意



指示

ドコモ miniUIM カードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。けがなどの原因となります。

◆ 医用電気機器近くでの取り扱い

⚠ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を 15cm 以上離して携行および使用してください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と 15cm 未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください（電源オフなど）。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

◆ 材質一覧

■ F-03J 本体

使用箇所	材質／表面処理
外装 ケース	フロント ケース PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化処理
	リアケース PC-GF 樹脂／なし
	防犯ブザー PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化処理
	外部接続端子 ステンレス鋼／錫メッキ
ディスプレイパネル	アクリル樹脂／なし
メニューキー、電話開始キー、もどるキー、電源／終了キー、マルチカーソルキー	PC 樹脂／なし
サイドライト	アクリル樹脂／なし
SIM カード接点部	銅合金／Ni メッキ＋金メッキ
SIM カード ハウジング 部	樹脂部 LCP 樹脂／なし
	金属部 銅合金／Ni メッキ＋金メッキ
	カバー部 ステンレス鋼／なし
電池パック 接続端子	樹脂部 PPS 樹脂／なし
	端子部 ベリリウム銅／金メッキ（下地 Ni-Pd メッキ）
ネジ	ステンレス／なし

■ リアカバー F88

使用箇所	材質／表面処理
本体	PC-GF 樹脂／アクリル系 UV 硬化処理
ゴムパッキン	ポリエチル系エラストマー樹脂／なし

■ 電池パック F34

使用箇所	材質／表面処理
本体	PC 樹脂／なし
端子部	ベリリウム銅／金メッキ
ラベル	PET／マットニス印刷
水濡れ反応シール	上質紙／ラミネート(PET)

■ ブザー用ストラップ (試供品)

使用箇所	材質 / 表面処理
リング部	ABS樹脂 / アクリル系UV硬化処理
コード部	ナイロン樹脂 / なし

■ リアカバー止め工具 (試供品)

使用箇所	材質 / 表面処理
本体	構造用合金鋼 (SAE8650 / 三価クロムメッキ)

■ リアカバー止めネジ (試供品)

使用箇所	材質 / 表面処理
本体	ステンレス鋼 / なし

◆ 試供品 (リアカバー止め工具) の取り扱い

⚠ 注意



リアカバー止め工具の先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。

本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。

取り扱い上のご注意

◆ 共通のお願い

• F-03Jは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体（飲料水、汗、海水、ペットの尿など）や粉塵などの異物を入れたり、付属品、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。

- 電池パック、アダプタ、ドコモ miniUIM カードは防水／防塵性能を有しておりません。風呂場などの湿気の多い場所でのご使用や、雨などがかかることはおやめください。また身に附けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判断した場合、保証対象外となり修理できないことがありますので、あらかじめご了承ください。なお、保証対象外ですので修理を実施できる場合でも有料修理となります。

• お手入れは乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。

- 乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

• 端子は時々乾いた綿棒などで清掃してください。

- 端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れたり充電不十分の原因となったりしますので、端子を乾いた綿棒などで拭いてください。
- また、清掃する際には端子の破損に十分ご注意ください。

- ・エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。
 - 急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。
- ・本端末や電池パックなどに無理な力がかかるないように使用してください。
 - 多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、電池パックなどの破損、故障の原因となります。また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、破損、故障の原因となります。
- ・ディスプレイは金属などで擦ったり引っかいたりしないでください。
 - 傷つくことがあり故障、破損の原因となります。
- ・オプション品は、NTT ドコモが指定したものを使用してください。
 - 指定のオプション品以外を使用した場合、故障、破損の原因となります。
- ・対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。
- ・本端末を落としたり、衝撃を与えると故障、破損の原因となります。
 - 故障、破損の原因となります。

◆本端末についてのお願い

- ・極端な高温、低温は避けてください。
 - 温度は 5℃～35℃、湿度は 35%～85% の範囲でご使用ください。
- ・一般的な電話機やテレビ・ラジオなどを使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。
- ・お客様ご自身で本端末に登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださいようお願いします。
 - 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- ・外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。
 - 故障、破損の原因となります。
- ・使用中、充電中、本端末は温かくなりますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- ・リアカバーを外したまま使用しないでください。
 - 電池パックが外れたり、故障、破損の原因となったりします。
- ・磁気カードなどを本端末に近づけないでください。
 - キャッシュカード、クレジットカード、テレホンカード、フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。
- ・本端末に磁気を帯びたものを近づけないでください。
 - 強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

◆電池パックについてのお願い

- ・充電は、適正な周囲温度 (5℃～35℃) の場所で行ってください。
- ・電池パックの使用時間は、使用環境や電池パックの劣化度により異なります。
- ・電池パックは消耗品のため、保証対象外です。
 - 電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合があります。
- 十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、電池パックが膨らんでいるときは電池パックの交換時期です。電池パックの交換につきましては、本書巻末の「故障お問い合わせ先・修理お申し込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

- 電池パックを保管される場合は、次の点にご注意ください。
 - フル充電状態（充電完了後すぐの状態）での保管
 - 電池残量なしの状態（本端末の電源が入らない程消費している状態）での保管
 電池パックの性能や寿命を低下させる原因となります。
- 保管に適した電池残量は、目安として電池残量が40%程度の状態をおすすめします。
- 電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類をご確認ください。

表示	電池の種類
Li-ion 00	リチウムイオン電池

◆アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度（5℃～35℃）の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - 一般的な電話機やテレビ・ラジオなどの近く
- 充電中、アダプタが温かくなることがありますか、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
 - 自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
 - 故障の原因となります。

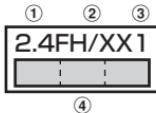
◆ドコモ miniUIMカードについてのお願い

- ドコモ miniUIMカードの取り付け／取り外しには、必要以上に力を入れないでください。
- 他のICカードリーダー／ライターなどにドコモ miniUIMカードを挿入して使用した結果として故障した場合は、お客様の責任となりますので、ご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布（めがね拭きなど）で拭いてください。
- お客様ご自身で、ドコモ miniUIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管してくださるようお願いします。
 - 万が一登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 環境保全のため、不要になったドコモ miniUIMカードはドコモショップなど窓口にお持ちください。
- ICを傷つけたり、不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。
 - データの消失、故障の原因となります。
- ドコモ miniUIMカードを落としたり、衝撃を与えるたりしないでください。
 - 故障の原因となります。
- ドコモ miniUIMカードを曲げたり、重いものをのせたりしないでください。
 - 故障の原因となります。
- ドコモ miniUIMカードにラベルやシールなどを貼った状態で、本端末に取り付けないでください。
 - 故障の原因となります。

◆ Bluetooth® 機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth 機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth 標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth 機能を利用した通信を行なう際にはご注意ください。
- Bluetooth 機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 周波数帯について

本端末の Bluetooth 機能が利用する周波数帯は次のとおりです。



①2.4 : 2400MHz 帯を利用する無線設備を表します。

②FH/XX : 変調方式が FH-SS 方式およびその他の方式 (DS-SS 方式 / DS-FH 方式 / FH-OFDM 複合方式 / OFDM 方式以外) であることを示します。

③1 : 想定される与干渉距離が 10m 以下であることを示します。

④ : 2400MHz ~ 2483.5MHz の全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

ご利用の国によっては Bluetooth 機能の利用が制限されている場合があります。その国／地域の法規制などの条件を確認の上、ご利用ください。

航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

Bluetooth 機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略します）が運用されています。

- 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「電源を切る」など電波干渉を避けてください。
- その他、ご不明な点につきましては、本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

◆ 試供品（ブザー用ストラップ、リアカバー止め工具、リアカバー止めネジ）についてのお願い

- 本書に記載されている以外の用途には使用しないでください。

◆注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク㊂」が本端末の電子銘板に表示されております。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。

待受画面で   (せってい)  「あんしんセット」  「暗証番号を入力」  「その他」  「高度な設定」  「端末情報」  「認証」

本端末のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。

技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。

運転中に本端末を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合は対象外となります。

- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵、耐衝撃性能

F-03J は、リアカバーを取り付けた状態で、IPX5^{*1}、IPX8^{*2} の防水性能、IP6X^{*3} の防塵性能を有しています。また、MIL 規格に準拠する試験^{*4} をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

- ※ 1 IPX5 とは、内径 6.3mm の注水ノズルを使用し、約 3m の距離から 12.5L / 分の水を最低 3 分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
- ※ 2 F-03J における IPX8 とは、常温で水道水、かつ静水の水深 1.5m の所に F-03J を静かに沈め、約 30 分間放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
- ※ 3 IP6X とは、保護度合いで指し、直径 75 μm 以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を 8 時間入れてかくはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- ※ 4 アメリカ国防総省が制定した MIL-STD-810G w/Change1 Method 516.7-Shock に準拠した独自の落下試験を実施しています。

防水	浸漬	30 分間にわたる水深 1.5m での浸漬試験
	風雨	30 分間にわたる 18ms/s の降雨試験
防塵		連続 6 時間（粉塵 10 ± 7g/m ³ 、風速 8.9m/s）の粉塵試験
耐衝撃		高さ約 1.22m から 26 方向で合板（ラワン材）に落下させる試験
耐振動		3 時間（3 方向各 1 時間）の振動試験
耐日射		連続 24 時間（合計 1,120W/m ² ）の日射試験
防湿		連続 10 日間（湿度 95%、30 ~ 60°C）の高湿度試験

温度耐久	高温動作	動作環境：60°Cの高温試験
	高温保管	保管環境：70°Cの高温試験
	低温動作	動作環境：-20°Cの低温試験
	低温保管	保管環境：-30°Cの低温試験
低圧対応	低圧保管	連続1時間(57.11kPa/約4.572m)の低圧試験
	低圧動作	連続1時間(57.11kPa/約4.572m)の低圧試験
塩水耐久		連続96時間(濃度5%の塩水を噴霧24時間、乾燥24時間を2サイクル)の塩水耐久試験

米国国防総省の調達基準(MIL-STD-810G)の14項目、防水(浸漬、風雨)、防塵、耐衝撃、耐振動、耐日射、防湿、温度耐久(高温動作、高温保管、低温動作、低温保管)、低圧対応(低圧保管、低圧動作)、塩水耐久に準拠した試験を実施しています。本端末の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての環境での動作を保証するものではありません。また、無破損・無故障を保証するものではありません。

◆F-03Jが有する防水性能でできること

- 1時間の雨量が20mm程度の雨の中で、傘をささずに通話ができます。
 - 手が濡れているときや本端末に水滴がついているときには、リアカバーの取り付け／取り外しはしないでください。
- 常温の水道水で手洗いすることができます。
 - リアカバーが外れないように押さえたまま、強くこすらずに洗ってください。
 - 規定(→P.18)以上の強い水流を直接当てないでください。
 - ブラシやスポンジ、石鹼、洗剤などは使用しないでください。
 - 泥や土が付着した場合は洗面器などに溜めた水道水の中で数回ゆすって汚れを落とし、流水で洗い流してください。

- 洗った後は所定の方法(→P.21)で水抜きしてください。

◆防水／防塵性能を維持するため

水や粉塵の侵入を防ぐために、必ず次の点を守ってください。

- リアカバーは確実に取り付けてください。接触面に微細なゴミ(髪の毛1本、砂粒1つ、微細な繊維など)が挟まると、水や粉塵が入る原因となります。
- 送話口、受話口、スピーカー、外部接続端子などを尖ったものでつつかないでください。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- リアカバーのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- リアカバーの取り付けかたは、「電池パックの取り付け／取り外し」をご覧ください。→P.28

防水／防塵性能を維持するため、異常の有無に関わらず、2年に1回部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱窓口にお持ちください。

◆ご使用にあたっての注意事項

次のイラストで表すような行為は行わないでください。

〈例〉



石鹼／洗剤／入浴剤をつける



ブラシ／スポンジで洗う



洗濯機で洗う



強すぎる水流を当てる



海水につける



温泉で使う

また、次の注意事項を守って正しくお使いください。

- 付属品・オプション品は防水／防塵性能を有していません。本端末の外部接続端子にACアダプタを接続している状態では、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。
- 規定（→P.18）以上の強い水流を直接当てないでください。F-03JはIPX5の防水性能を有していますが、内部に水が入り、感電や電池の腐食などの原因となります。
- 万が一、塩水や海水、清涼飲料水などがかかるたり、泥や土などが付着したりした場合には、すぐに洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風（ドライヤーなど）を当てたりしないでください。
- 本端末を水中で移動させたり、水面に叩きつけたりしないでください。
- プールで使用する際は、その施設の規則を守ってください。
- 本端末は水に浮きません。
- 水滴が付着したまま放置しないでください。充電端子がショートしたり、寒冷地では凍結したりして、故障の原因となります。

- 送話口、受話口、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となるおそれがあります。
- 外部接続端子に蛇口の水を直接当てないでください。
- 外部接続端子に水滴を残さないでください。
- リアカバーが外れている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、ドコモ指定の故障取扱窓口へご連絡ください。
- リアカバーのゴムパッキンが傷ついたり、変形したりした場合は、ドコモ指定の故障取扱窓口にてお取り替えください。

実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判断した場合、保証の対象外となります。

◆水抜きについて

本端末を水に濡らすと、拭き取れなかつた水が後から漏れてくることがありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

- ① 本端末をしっかりと持ち、表面、裏面を乾いた清潔な布などでよく拭き取ってください。

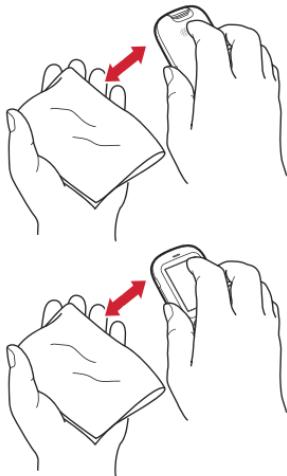


- ・ ブザー用ストラップ（試供品）を付けている場合は、ブザー用ストラップも十分に乾かしてください。
- ② 本端末をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振ってください。



- ・スピーカーの水抜きのためにスピーカーを下にした向きでも振ります。

- ③ 外部接続端子、送話口、受話口、スピーカー、キーなどのすき間に溜まつた水は、乾いた清潔な布などで本端末を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取ってください。



- ④ 本端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、自然乾燥させてください。

- ・水を拭き取った後に本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- ・すき間に溜まつた水を綿棒などで直接拭き取らないでください。

◆充電のときには

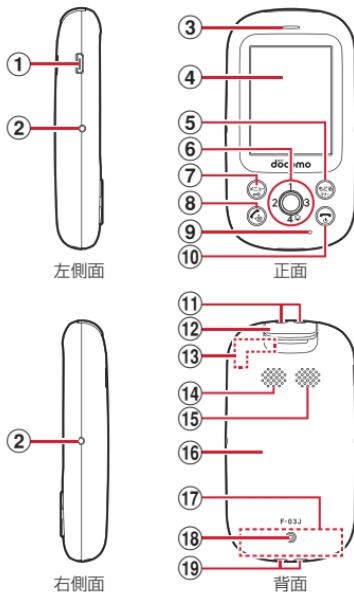
充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- ・本端末が濡れている状態では、絶対に充電しないでください。
- ・本端末が濡れた後に充電する場合は、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで水を拭き取ってから充電してください。
- ・外部接続端子に水滴や異物が入っていないか確認の上、ご使用ください。
- ・AC アダプタは、風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りや水のかかる場所で使用しないでください。火災や感電の原因となります。
- ・濡れた手で AC アダプタに触れないでください。感電の原因となります。

ご使用前の確認

各部の名称と機能	24
ディスプレイの見かた	25
メニュー	26
ドコモ miniUIM カード	27
電池パック	28
充電	30
電池残量確認	31
電源を入れる／切る	32
初期設定	33
文字入力	34
日付時刻設定	38
目覚まし設定	39
電話番号表示	40
キーロック	40
サイドライト	40
防犯ブザーについて	41
「親子のきずな」アプリ	44

各部の名称と機能



① 外部接続端子（防水）

② サイドライト

③ 受話口

通話中に相手の声がここから聞こえます。

④ ディスプレイ

⑤ (Speakerphone) もどるキー

1つ前の画面に戻ります。待受画面で3秒以上押すとマナーモードを起動／解除します。

⑥ マルチカーソルキー

①②③④ ワンタッチ発信キー

登録されている電話番号に電話をかけたりメールを送信したりします。メニュー表示中にカーソルを移動します。待受画面で④を3秒以上押すとサイドライトを点滅／消灯します。

◎ センターキー

メニュー表示中に操作の実行や決定をします。

3秒以上押すと操作した機能の履歴が表示されます。

⑦ (Speakerphone) メニューキー

メニューを表示します。待受画面で3秒以上押すとキーロックを設定／解除します。

⑧ (Speakerphone) 電話開始キー

電話をかけたり受けたりします。待受画面で押すと電話帳が表示されます。待受画面で3秒以上押すと現在地を通知します。

⑨ 送話口

通話中に自分の声をここから送ります。

⑩ (Speakerphone) 電源／終了キー

通話を終了したり、操作中の機能を終了したりします。3秒以上押すと電源の入／切を行います。

⑪ ブザー用ストラップ取付口

⑫ 防犯ブザースイッチ

⑬ GPS／Bluetoothアンテナ*

⑭ スピーカー

スピーカーホン機能使用中の相手の声や、着信音などがここから聞こえます。

⑮ スピーカー（防犯ブザー）

防犯ブザー音がここから聞こえます。

⑯ リアカバー

⑰ FOMAアンテナ*

⑱ リアカバー止めネジ穴

⑲ ストラップ取付口

* アンテナは本体に内蔵されています。アンテナ付近を手で覆うと通信品質に影響を及ぼす場合があります。

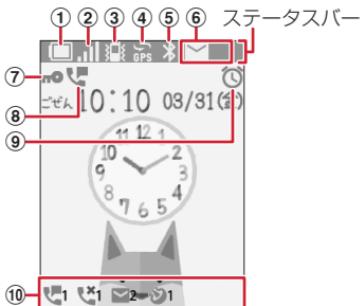
ディスプレイの見かた

電源を入れてしばらくすると、日時が表示された画面になります。これを待受画面といいます。待受画面の上部と下部には本端末の状態を表すアイコンや通知アイコンが表示されます。

一定時間何も操作しないと、ディスプレイは消灯します。いずれかのキーを押すと点灯します。

◆アイコンの見かた

待受画面に表示されるアイコンで現在の状態や通知を確認できます。



- ① : 電池アイコン→ P.31
- ② : アンテナアイコン→ P.32
- ③ : 圏外表示→ P.32
- ④ : UIM カードエラー→ P.27
- ⑤ : マナーモード（通常マナー）設定中→ P.90
- ⑥ : マナーモード（サイレントマナー）設定中→ P.90
- ⑦ : 位置提供設定中→ P.74
- ⑧ : GPS 測位中
- ⑨ : Bluetooth 機能 ON → P.82
- ⑩ : Bluetooth 機能で接続中
- ⑪ : 未読メールあり*→ P.61
- ⑫ : 未読エリアメールあり→ P.64
- ⑬ : バックグラウンドで通話中

⑭ : ソフトウェアの更新ファイルあり

→ P.105

⑮ : 表示しきれない通知あり

⑯ : キーロック中→ P.40

⑰ : 伝言メモ設定中→ P.56

⑱ : 伝言メモがいっぱい→ P.57

⑲ : 着信自動応答設定中→ P.56

⑳ : 目覚まし設定中→ P.39

㉑ 通知アイコン

㉒ : 新着伝言メモあり→ P.57

㉓ : 不在着信あり→ P.55

㉔ : 未読メールあり→ P.61

㉕ : 未読エリアメールあり→ P.64

㉖ : 位置提供成功→ P.75

㉗ : 位置提供エラー→ P.75

* 未読メールと未読エリアメールの両方がある場合は、未読エリアメールのアイコンが表示されます。

◆通知の確認

待受画面下部に表示される通知アイコンは、選択して内容を確認することができます。

1 待受画面で ◎

待受画面下部に表示されているアイコンにカーソルが表示されます。



- ・複数のアイコンが表示されている場合は、② または ③ でカーソルを移動できます。

2 アイコンが選択されている状態で



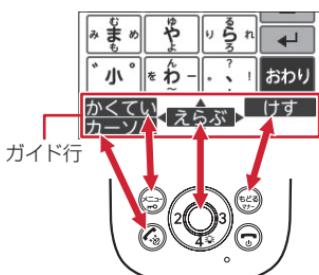
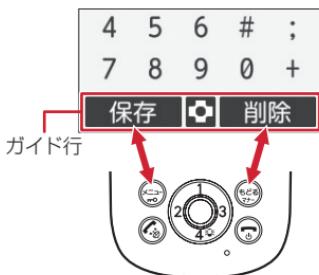
電話の相手や伝言メモの一覧、メールや場所の履歴が表示されます。

- ・アイコンの選択を解除する場合は、アイコンが選択されている状態で または を押します。

◆ガイド行の見かた

ガイド行には、, , , を押して実行できる操作が表示されます。

本書では、ガイド行に表示される操作の説明を、対応するキー（, , , ）を使って説明しています。



メニュー

待受画面で を押すと表示されるメインメニューから各種機能を選択して実行します。

- ・本書では、「利用モード切替」を「こども」に設定した状態で説明しています。



<メインメニュー>

◆メニューの操作

①②③④：カーソルを移動します。

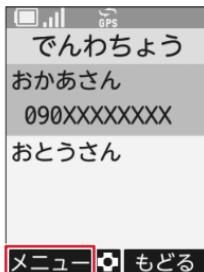
○：選択されているメニューと項目を実行します。

□：待受画面に戻ります。

：1つ前のメニューに戻ります。

◆サブメニューからの機能選択

ガイド行の左側に「メニュー」と表示されているときは、 を押すとサブメニューが表示され、さまざまな操作をすることができます。



ドコモ miniUIM カード

ドコモ miniUIM カードとは、電話番号などのお客様情報が記録されている IC カードです。

- ご利用されるドコモ miniUIM カードに PIN コードを入力するように設定されている場合は、あらかじめ他の端末にドコモ miniUIM カードを取り付けて、PIN コード入力の設定を解除してください。
- 本端末ではドコモ miniUIM カードのみ利用できます。ドコモ nanoUIM カード、ドコモ UIM カード、FOMA カードをお持ちの場合には、ドコモショップ窓口にてドコモ miniUIM カードにお取り替えください。
- ドコモ miniUIM カードを正しく取り付けていない場合やドコモ miniUIM カードに異常がある場合は、ステータスバーに  が表示され、電話の発着信やメールの送受信などはできません。
- ドコモ miniUIM カードの取り扱いについての詳細は、ドコモ miniUIM カードの取扱説明書またはドコモのホームページをご覧ください。

◆ ドコモ miniUIM カードの取り付け／取り外し

- 完全電源 OFF (P.33) で電源を切ってから、本端末を手に持つて行ってください。
- リアカバーと電池パックの取り付けかた／取り外しかた→ P.28、P.29

❖ 取り付けかた

- ① ドコモ miniUIM カードスロットカバーのロックを解除する (①)
- ドコモ miniUIM カードスロットカバーを指の腹で押しながら、矢印の方向にカチッと音がするまで動かしてロックを解除します。

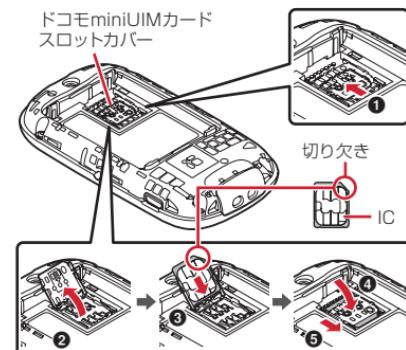
- ② ドコモ miniUIM カードスロットカバーを矢印の方向に持ち上げる (②)

- ③ ドコモ miniUIM カードの IC 面を上にして、ドコモ miniUIM カードスロットカバーにゆっくりと挿入して取り付ける (③)

・切り欠きの方向にご注意ください。

- ④ ドコモ miniUIM カードスロットカバーを倒し (④)、ロックする (⑤)

- ドコモ miniUIM カードスロットカバーを指の腹で押しながら、矢印の方向 (⑤) に力ちっと音がするまで動かしてロックします。



❖ 取り外しかた

- ① ドコモ miniUIM カードスロットカバーのロックを解除して、ドコモ miniUIM カードを取り外す

- ② ドコモ miniUIM カードスロットカバーを倒し、ロックする

✓ お知らせ

- ドコモ miniUIM カードを取り扱うときは、IC に触れたり、傷つけないようにご注意ください。また、ドコモ miniUIM カードを無理に取り付けたり取り外そうとしたりすると、ドコモ miniUIM カードが壊れることがありますのでご注意ください。

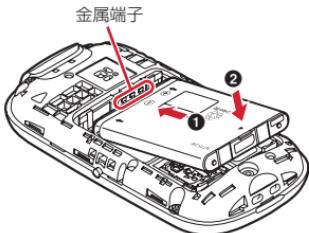
電池パック

◆電池パックの取り付け／取り外し

- ・完全電源 OFF (P.33) で電源を切ってから、本端末を手に持つて行ってください。
- ・本端末が濡れているときは、水分をよく拭きとつてから、リアカバーを取り外してください。
- ・本端末専用の電池パック F34 をご利用ください。

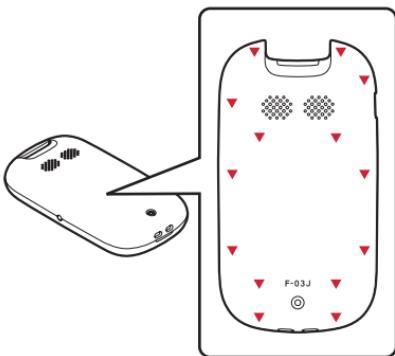
◆取り付けかた

- ① 電池パックの「NTT ドコモ」印字面を上にして、電池パックの金属端子を本端末の金属端子に合わせて ① の方向に差し込みながら、② の方向に取り付ける



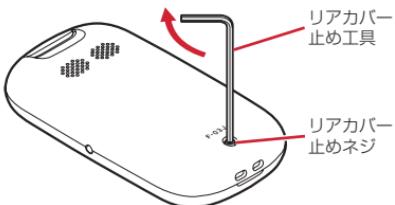
- ② リアカバーの向きを確認して本端末に合わせるように装着し、リアカバー裏のツメと本端末のミゾを合わせて ▼ 部分をしっかりと押す

- ・浮いている箇所がないことを確認しながら確実に取り付けてください。
- ・防水／防塵性能を維持するために
→ P.19



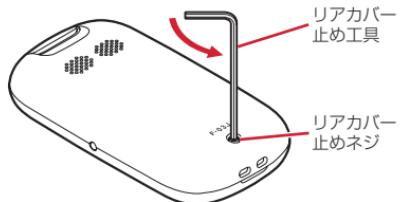
- ③ リアカバー止めネジ（試供品）をリアカバー止めネジ穴に差し込み、リアカバー止め工具（試供品）を差し込んで、ネジを締める

- ・無理な力をかけて強く締めすぎないでください。

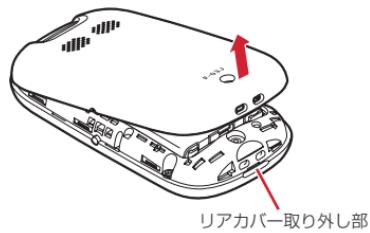


◆取り外しかた

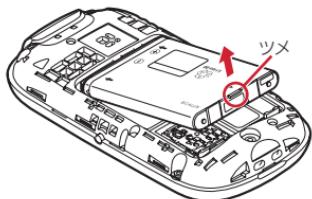
- ① リアカバー止めネジにリアカバー止め工具を差し込んで、ネジを取り外す



- ② リアカバー取り外し部の位置でリアカバー側に爪をかけ、リアカバーを垂直に持ち上げながら取り外す



- ③ 電池パックのツメをつまんで、矢印方向に持ち上げて取り外す



✓お知らせ

- 電池パックを無理に取り付けようすると、本端末の端子が壊れることがありますのでご注意ください。
- 本書記載以外の方法で取り付け／取り外しを行ったり力を入れすぎたりすると、本端末やアカバーが破損するおそれがあります。
- 水濡れや粉塵の侵入を防ぐため、リアカバーやリアカバー止めネジをしっかりと取り付けてください。
- リアカバー裏面のゴムパッキンは防水／防塵性能を維持する上で重要な役割を担っています。リアカバーをねじるなどして変形させたり、ゴムパッキンをはがしたり傷つけたりしないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。

◆電池パックの寿命

電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。

1回の充電で、使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、電池パックの寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。また、電池パックの使用条件により、寿命が近づくにつれて電池パックが膨れる場合がありますが、問題ありません。

充電しながら電話などを長時間行うと、電池パックの寿命が短くなることがあります。



Li-ion 00

充電

お買い上げ時、電池パックは十分に充電されていません。必ず専用の AC アダプタまたは DC アダプタで充電してからお使いください。

- 必ず電池パック F34 をお使いください。

◆充電時間（目安）

AC アダプタ 05(別売品)	約 140 分
DC アダプタ 04(別売品)	約 140 分

- 本端末の電源を切って、電池パックを空の状態から充電したときの目安です。高温・低温時に充電すると、充電時間は長くなります。

◆充電後の使用可能時間

充電のしかたや使用環境によって、使用時間は変動します。

連続待受時間	静止時：約 570 時間
連続通話時間	約 370 分

- 連続待受時間は、電波を正常に受信できる状態での時間の目安です。静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- 連続通話時間は、電波を正常に送受信できる状態での時間の目安です。
- 電池パックの充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かない、または弱い）などにより、通話や通信、待受の時間が約半分程度になる場合があります。

◆充電する

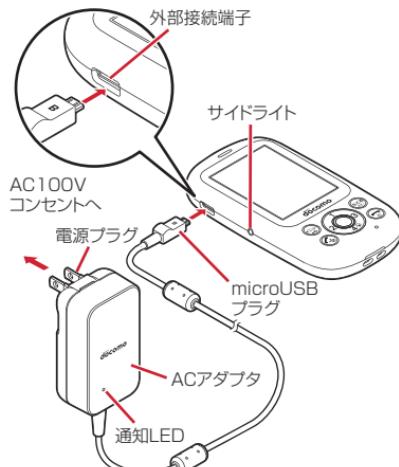
電池パック単体での充電はできません。本端末に電池パックを取り付けて充電します。

- 本端末に電池パックを取り付けていない状態では、充電の操作を行わないでください。

◆ACアダプタを使って充電

AC アダプタ 05（別売品）を使って充電する場合は次の操作を行います。

- AC アダプタの microUSB プラグを B の刻印面を上にして、外部接続端子に水平に差し込む
- AC アダプタの電源プラグをコンセントに差し込む
サイドライトが赤色に点灯します。また、AC アダプタの通知 LED が緑色に点灯します。
- 充電が終わったら、AC アダプタの電源プラグをコンセントから抜く
- 外部接続端子から AC アダプタの microUSB プラグを水平に抜く



❖パソコンを使って充電

microUSB 接続ケーブル 01（別売品）などを使って、本端末をパソコンから充電することができます。

- ・パソコン上にハードウェアの検索画面や実行する動作の選択画面などが表示されたら、[キャンセル] を選択してください。

◆充電中の動作

充電が開始されると充電確認音が鳴り、サイドライトが点灯し、ステータスバーの電池アイコンがアニメーション表示になります。

充電が終わるとサイドライトが消灯し、電池アイコンのアニメーション表示も止まります。

✓お知らせ

- ・充電中に電話がかかってきたり、位置提供要求があると、一時的にサイドライトが点滅します。
- ・充電中は本端末や電池パック、AC アダプタ、DC アダプタが温かくなる場合がありますが、異常ではありません。ただし、充電中に通話や通信、その他機能の操作を長時間行ったりすると、本端末内部の温度が上昇し、充電が正常に終了しない場合があります。その場合は、本端末の温度が下がるのを待って充電を行ってください。

電池残量確認

◆電池残量の確認のしかた

ステータスバーに表示される電池アイコンで、電池残量の目安が確認できます。



- : 十分残っています。
- : 少し少なくなっています。
- : 半分くらいになっています。
- : 少なくなっています。
- (黄) : かなり少なくなっています。
- (赤) : 電池がほとんどありません。
- : 電池がありません。

◆電池が切れそうになると

アラームとともに、電池がない旨のメッセージが表示されます。

すみやかに充電してください。

- ・電池残量が (黄) になったら、登録した相手にメールで通知できます。
→ P.72
- ・電池残量が (赤) になったら、現在地を通知できます。→ P.79

✓お知らせ

- ・使用状況によっては電池残量の表示が大きく変動することがあります。

電源を入れる／切る

◆電源を入れる

1 ⑩ (3秒以上)

ウェイクアップ画面が表示された後、待受画面が表示されます。

- お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、初期設定を行ってください。初期設定→P.33

❖受信レベル

ステータスバーに表示されるアンテナアイコンで、電波の受信レベルの目安が確認できます。



■ サービスエリア外や
電波の届かない所

◆電源を切る

1 ⑩ (3秒以上)

✓お知らせ

- 防犯ブザーのスイッチが引き出されているときは、電源を切ることができません。

❖簡易電源 OFF

「電源 OFF モード設定」(P.80) を「簡易電源 OFF」に設定している場合は、電源が切れる直前に現在地通知が行われます。簡易電源 OFF 中でも、次の機能を利用できます。

- 電話の着信（簡易電源 OFF 時着信応答設定に従い動作します）*1 → P.58
 - メールの受信*1 → P.61
 - エリアメールの受信*2 → P.64
 - 位置提供要求を受ける／中断*3
→ P.75
 - 防犯ブザーを鳴らす（ブザー連動電話発信、防犯ブザー連動）*2 → P.70、P.77
- *1 着信音は鳴らず、電源を入れた後に不在着信／未読メールとして確認できます。
 *2 電源が入ります。
 *3 位置提供要求に応答した後、簡易電源 OFF に戻ります。

◆完全電源 OFF

「電源 OFF モード設定」(P.80) を「完全電源 OFF」に設定している場合は、現在地通知を行わずに電源を切れます。

「電源 OFF モード設定」を「簡易電源 OFF」に設定しているときでも、現在地通知を行わずに電源を切ることができます。

1 待受画面で    (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力  ◎

- ・暗証番号の入力→ P.69

3 「電源 OFF」▶ 「いますぐ完全電源 OFF する」

✓お知らせ

- ・「電源 OFF モード設定」を「完全電源 OFF」に設定している場合は、◎ を 3 秒以上押すと完全電源 OFF となります。

初期設定

お買い上げ後、はじめて電源を入れたときは、初期設定を行ってください。設定した内容は、初期設定後でも変更できます。

1 開通試験の実施確認画面で「はい」または「いいえ」

「はい」：開通試験が行われます。画面の指示に従って操作してください。

「いいえ」：開通試験は行われません。

- ・開通試験→ P.107

2 「保護者の方へ」画面で内容を確認し、「OK」

3 「電話帳」画面で「名前編集」▶ 「名前を入力」▶ 「おわり」

- ・文字入力→ P.35
- ・電話帳の登録は必ず行ってください。

4 「電話帳」画面で「電話番号編集」▶ 「電話番号を入力」▶ ◎▶ ◎

- ・電話番号の入力→ P.37

5 自動時刻補正の設定確認画面で「はい」または「いいえ」

「はい」：自動的に日時が設定されます。

「いいえ」：手動で日時を設定します。

画面の指示に従って設定してください。

- ・手動での日付・時刻設定→ P.38

6 端末暗証番号の変更確認画面で「はい」または「いいえ」

「はい」：端末暗証番号を変更します。画面の指示に従って変更してください。

- ・暗証番号の変更→ P.69

「いいえ」：お買い上げ時の端末暗証番号から変更されません。

- ・暗証番号→ P.68

7 位置提供の設定画面で「はい」または「いいえ」

「はい」：位置提供が ON に設定されます。

「いいえ」：位置提供が OFF に設定されます。

- ・位置提供→ P.74

8 ソフトウェアの自動更新確認画面で○

- ・ソフトウェア更新→ P.104

文字入力

◆入力方法の設定

漢字が入力できるように設定したり、入力モードを変更したりすることができます。

❖漢字設定

漢字が入力できるように設定します。

- 1 待受画面で ○▶ (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「文字入力設定」
▶ 「漢字設定」

2 入力できる漢字の種類を選択



- ひらがな：ひらがなのみ入力できます。
- 学習漢字：小学校で習う漢字まで入力できます。
- 標準漢字：「学習漢字」以外の漢字も入力できます。

❖入力モード

本端末の入力モードは「50 音一覧」と「テンキー入力」が用意されています。

- ・「50 音一覧」で入力→ P.35
- ・「テンキー入力」で入力→ P.36

- 1 待受画面で ○▶ (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「文字入力設定」
▶ 「入力モード」

2 「50 音一覧」または「テンキー入力」

◆変換方法の設定

予測変換や連携予測を設定できます。また、学習データをお買い上げ時の状態に戻すことができます。

◆予測変換

入力した文字に対して予測される変換候補を表示するかを設定します。

- 待受画面で (せってい) ▶ 「本体設定」 ▶ 「文字入力設定」 ▶ 「変換設定」 ▶ 「予測変換」

2 「ON」または「OFF」

ON：予測変換候補を表示します。
OFF：予測変換候補を表示しません。

◆連携予測

入力した単語に続く候補を予測して表示するかを設定します。

- 待受画面で (せってい) ▶ 「本体設定」 ▶ 「文字入力設定」 ▶ 「変換設定」 ▶ 「連携予測」

2 「ON」または「OFF」

ON：連携予測候補を表示します。
OFF：連携予測候補を表示しません。

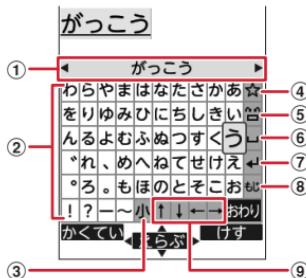
◆学習クリア

一度入力した単語は自動的に記憶され、予測変換候補として表示されます。この学習データをお買い上げ時の状態に戻します。

- 待受画面で (せってい) ▶ 「本体設定」 ▶ 「文字入力設定」 ▶ 「変換設定」 ▶ 「学習クリア」

2 確認画面で「はい」▶「OK」

◆「50音一覧」で入力



① 予測候補／連携予測候補

② 文字パレット

③ 拗音／促音に変換

文字種がひらがな／カタカナの場合は
小が表示され、入力した文字を拗音／促音に変換します。

大文字／小文字の切り替え

文字種が英数字の場合は Aa が表示され、
入力する文字を大文字／小文字に切り替え
ます。

④ 記号／顔文字

記号／顔文字パレットを表示します。
→ P.37

⑤ 絵文字

絵文字パレットを表示します。
→ P.37

⑥ 空白

文字種がひらがな／カタカナの場合は全
角の空白、文字種が英数字の場合は半角
の空白を入力します。

⑦ 改行

⑧ 文字種の切り替え

文字種をひらがな／カタカナ／英数字に
切り替えます。

表示されるガイドに従い、○ (ひらがな)
／② (カタカナ) / ③ (英数字) のい
ずれかを押します。

⑨ カーソル移動

文字入力欄のカーソルを移動します。

Ⓐ (かくつい)：入力した文字を確定します。

Ⓑ (ていけい)：定型文を入力します。

Ⓒ (けす)：カーソルの左側にある文字を削除します。

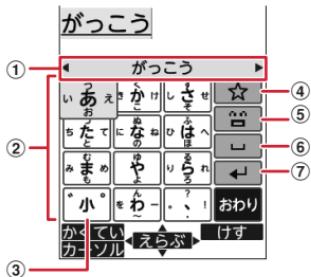
1 文字入力画面で、文字パレットから入力したい文字を選択▶○

・「漢字設定」を「学習漢字」または「標準漢字」に設定している場合は、Ⓐ (へんかん) を押すと変換候補一覧が表示されます。

2 Ⓢ (かくつい)

3 「おわり」

◆「テンキー入力」で入力



① 予測候補／連携予測候補

② 文字パレット

③ 濁点／半濁点の付加、拗音／促音に変換

文字種がひらがな／カタカナで「小」が表示されているときは、入力した文字に濁点／半濁点を付加したり、拗音／促音に変換したりします。

大文字／小文字の切り替え

文字種が英数字で「a⇒A」が表示されているときは、入力した文字を大文字／小文字に切り替えます。

文字種の切り替え

「もじ」が表示されているときは、文字種をひらがな／カタカナ／英字／数字に切り替えます。

表示されるガイドに従い、Ⓐ (ひらがな) / Ⓛ (カタカナ) / Ⓜ (英字) / Ⓝ (数字) のいずれかを押します。

④ 記号／顔文字

記号／顔文字パレットを表示します。

→ P.37

⑤ 絵文字

絵文字パレットを表示します。

→ P.37

⑥ 空白

文字種がひらがな／カタカナの場合は全角の空白、文字種が英字／数字の場合は半角の空白を入力します。

⑦ 改行

Ⓐ (かくつい)：入力した文字を確定します。

Ⓑ (ていけい)：定型文を入力します。

Ⓒ (けす)：カーソルの左側にある文字を削除します。

Ⓓ (カーソル)：文字入力欄のカーソルを移動します。

1 文字入力画面で、文字パレットから入力したい文字が割り当てられているキーを選択▶○

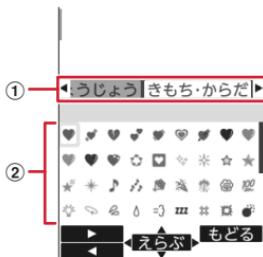
2 表示されるガイドに従い、入力したい文字が割り当てられているキー（①～④、○）を押す

- ・「漢字設定」を「学習漢字」または「標準漢字」に設定している場合は、文字パレットのへんかんを選択して○を押すと変換候補一覧が表示されます。

3  (かくてい)

4 「おわり」

◆記号／顔文字／絵文字の入力



① カテゴリタブ

 (□) /  (□) を押すとカテゴリが切り替わります。

② 記号／顔文字／絵文字パレット

 (□) : 次のカテゴリタブを表示します。

 (□) : 前のカテゴリタブを表示します。

 (もどる) : 文字パレットに戻ります。

1 文字入力画面で、文字パレットから☆または昌を選択▶○
記号／顔文字パレットまたは絵文字パレットが表示されます。

2 入力したい記号／顔文字／絵文字を選択▶○

◆電話番号の入力



① 数字パレット

 (削除) : 右端の数字を削除します。

1 電話番号入力画面で、数字パレットから入力したい数字を選択
▶○

日付時刻設定

ドコモのネットワークからの時刻情報を基に自動で日付・時刻を補正するように設定したり、手動で日付・時刻を設定したりすることができます。

◆自動時刻補正

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「日付時刻設定」▶「自動時刻補正」

4 「ON」または「OFF」

ON：自動で日付・時刻を補正します。
OFF：自動で日付・時刻を補正しません。

✓お知らせ

- 「自動時刻補正」を ON に設定した場合は、電源を入れたときに補正を行います。電源を入れてからしばらくたっても補正されない場合は、電源を入れ直してください。ただし、ドコモ miniUIM カードを取り付けていない場合や電波状態によっては、電源を入れ直しても補正は行われません。
- 「自動時刻補正」を ON に設定していても、数秒程度の誤差が生じる場合があります。

◆手動での日付・時刻設定 (自動時刻補正 OFF)

日付・時刻を手動で設定します。

- あらかじめ「自動時刻補正」を OFF に設定してください。→ P.38

1 待受画面で    (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「日付時刻設定」▶「日付」▶日付を設定 

・① または ④ で年、月、日を設定します。② または ③ でカーソルを移動できます。

4 「時刻」▶時刻を設定 

・① または ④ で午前／午後、時、分を設定します。② または ③ でカーソルを移動できます。

目覚まし設定

指定した時刻に目覚まし音を鳴らしてお知らせします。

- 最大3件登録できます。

◆目覚ましの設定

1 待受画面で  (せってい) ▶ 「めざまし」

2 「めざまし1」～「めざまし3」のいずれか

3 「じかん」▶ 時刻を設定 ▶ ○

- ① または ④ でぜん／ごご、じ、ふんを設定します。② または ③ でカーソルを移動できます。

4 「くりかえし」▶ 繰り返す方法を選択 ▶ ○

「ようびせんたく」を選択した場合：
曜日を選択する画面で曜日を選択
▶ ○ (■が✓に変わる) ▶ ○

5 「しゅくじつはならさない」▶ 「ならさない」または「ならす」

6 「めざましのと」

7 「とをえらぶ」▶ 目覚まし音を選択 ▶ ○

- 目覚まし音にカーソルを合わせると、選択されている音が鳴ります。

8 「とのおおきさ」▶ ① または ④ で音量を選択 ▶ ○

- 目覚まし音の音量は「0」に設定できません。

9  「スヌーズ」▶ スヌーズ時間を選択 ▶ ○

- スヌーズでは、選択した時間の間隔で目覚まし音が鳴る動作を3回繰り返します。
- スヌーズ機能を使わない場合は「なし」を選択します。

10 

目覚ましがオフに設定されます。

✓お知らせ

- 目覚ましの設定を変更し、○を押して保存すると、オフに設定されていた目覚ましがオフに設定されますのでご注意ください。

◆目覚ましのオン／オフ

1 待受画面で  (せってい) ▶ 「めざまし」

2 オンまたはオフに設定する目覚ましを選択 ▶ ○

- を押すたびにオンとオフが切り替わります。

◆目覚まし設定時刻になると

通知画面が表示され、設定した音と音量で目覚まし音が鳴ります。

- または○を押すと目覚ましが終了します。
- 約50秒間何も操作しない、または○を押すと、設定したスヌーズ時間の間隔でスヌーズ動作になります。

✓お知らせ

- マナーモード中は目覚まし音は鳴らず、バイブレータが動作します。

電話番号表示

◆自分の電話番号の確認

自局電話番号（ご契約電話番号）を確認します。

- 1 待受画面で   (じぶんのばんごう)

キーロック

キー操作ができなくなるようにして、誤操作を防止します。

キーロック中は待受画面にアイコンが表示されます。



◆キーロックの設定

- 1 待受画面で  (3秒以上)

キーロックが設定され、待受画面に  が表示されます。

✓お知らせ

- ・キーロック中でも、次の機能を利用できます。
 - 電話を受ける → P.54
 - 位置提供要求を受ける／中断 → P.75
 - 防犯ブザーを鳴らす → P.42
 - ソフトウェア更新開始時の操作 → P.104
 - サイドライトを消す → P.40

◆キーロックの解除

- 1 キーロック状態で  (3秒以上)

- 2 確認画面で「はい」

サイドライト

暗い場所でもサイドライトを点滅させて、自分の居場所を知らせることができます。

◆サイドライトをつける

- 1 待受画面で  (3秒以上)

サイドライトが点滅し、ライト点滅中画面が表示されます。

◆サイドライトを消す

- 1 サイドライト点滅中に  (3秒以上)

- ・待受画面で  や  を押してもサイドライトを消すことができます。
- ・キーロック中は  を押すとサイドライトを消すことができます。

防犯ブザーについて

緊急時に簡単な操作で大音量のブザーを鳴らすことができます。また、防犯ブザーを鳴らしたとき、自動的に電話をかけたり、GPS機能を利用して居場所を知らせたりできます。

- ・自動的に電話をかけるには、あらかじめ「ブザー連動電話発信」をONに設定し、発信する相手の電話番号を登録する必要があります。
ブザー連動電話発信の設定→P.70
ブザー連動電話発信先の設定→P.70
- ・GPS機能を利用して居場所を知らせるには、あらかじめ「位置提供」をON、「防犯ブザー連動」をONに設定する必要があります。
位置提供のON／OFF→P.74
防犯ブザーが鳴ったときの位置情報送信（防犯ブザー連動）→P.77

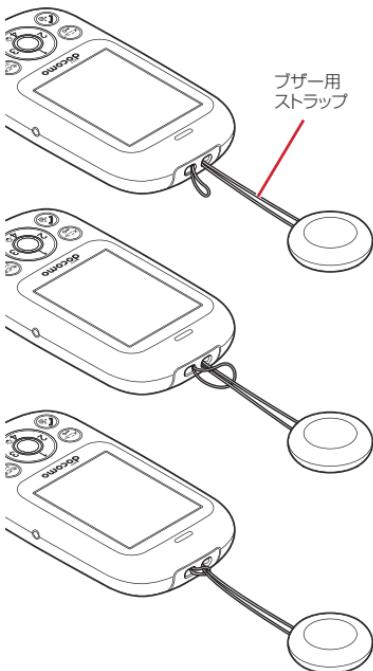
◆防犯ブザーを使用する前に

- ・電池残量がないときは防犯ブザーは動作しません。
- ・防犯ブザースイッチが引き出されているときは、電源を切ることができません。
- ・「ブザー音」をOFFに設定しているときは、防犯ブザーは鳴りませんが、ブザー連動電話発信など防犯ブザーの動作に関連して設定されている機能は動作します。
- ・電源を切っているときに防犯ブザースイッチを引き出すと、電源が入り防犯ブザーが動作します。この際のブザー音は、電源が入っているときのブザー音と少し異なります。
- ・防犯ブザーの音量は変更できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。

- ・取り付けた付属のブザー用ストラップ（試供品）をかばんやポケットに引っかけてしまうなど、誤ってブザーが鳴ってしまう場合があります。ご注意ください。
- ・ブザー用ストラップが傷んでいないかを点検してください。傷んでいる場合は使用を中止してください。
- ・長期間にわたって使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- ・防犯ブザーは、周囲の注意をこちらに向けためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・「防犯ブザー連動」を利用する場合は、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

◆ ブザー用ストラップの取り付けかた

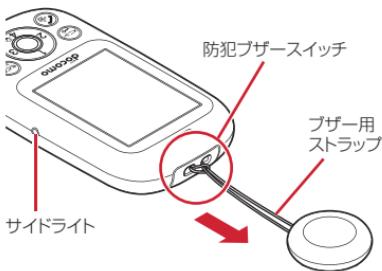
- ① ブザー用ストラップ取付口にストラップのひもを通して、ひもの輪にリングをくぐらせる



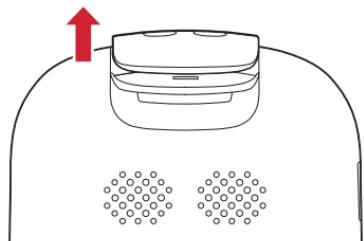
◆ 防犯ブザーを鳴らす

- 1 ブザー用ストラップを引っ張って、防犯ブザースイッチを引き出す

ブザー音が鳴り、サイドライトが点滅します。



- 手を使って防犯ブザースイッチを上方へ引いても、防犯ブザーを鳴らすことができます。



✓お知らせ

- マナーモード中でもブザー音は鳴ります。ブザー音を鳴らさないように設定することもできます。→ P.70

◆防犯ブザーが起動すると

防犯ブザーを鳴らすと、「ブザー連動電話発信先」に登録されている相手に自動的に電話がかかります（「ブザー連動電話発信」をONに設定している場合）。続けて現在地通知が作動し、GPSによる測位を行ってイマドコサーチに位置情報を送信します。



■ブザー連動電話発信について

- 相手が電話を受けると相手には「緊急通話です」という音声ガイダンスが3回流れ、本端末は自動的にスピーカーホンでの通話に切り替わります。
- 本端末側で通話を終了するには、暗証番号の入力が必要です。

- 発信先に登録したすべての相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。防犯ブザースイッチを戻しても発信を繰り返します。なお、「緊急通話です」の音声ガイダンスが流れている間に相手が電話を切ってしまうと、相手が電話を受けたことにならず、発信を繰り返します。
- 発信先と通話できる状態になってもブザー音は鳴り続けます。そのままで通話できますが、必要に応じて防犯ブザースイッチを元に戻してください。通話中のブザー音を鳴らさないように設定することもできます。→ P.71

■現在地通知について

- GPSが圏外の状態で防犯ブザーを鳴らした場合は、現在地通知は行われますが測位することができません。

■電話の発着信（呼出）中や通話中に防犯ブザーを鳴らしたときは

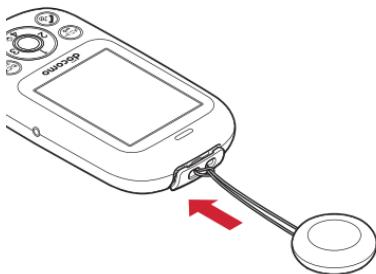
- 「ブザー連動電話発信」をONに設定している場合
 - 電話の相手がブザー連動電話発信先の場合は、発着信や通話を継続したままブザー音が鳴ります。
 - 電話の相手がブザー連動電話発信先以外の場合は、ブザー音が鳴っている状態でそれまでの発着信や通話を切り替わります。
 - 電話の相手が緊急電話（110番、119番、118番）の場合は、発信や通話を継続したまま現在地通知を行います。緊急電話への発信や通話終了後にブザー連動電話発信先に電話をかけます。
- 「ブザー連動電話発信」をOFFに設定している場合
 - 発着信や通話を継続したままブザー音が鳴ります。
 - 電話の相手が緊急電話（110番、119番、118番）の場合は、発信や通話を継続したまま現在地通知を行います。

◆防犯ブザーを止める

1 防犯ブザースイッチを戻す

ブザー音が停止し、サイドライトが消灯します。

ブザー連動電話発信や現在地通知の動作は継続します。



「親子のきずな」アプリ

お持ちのスマートフォンに「親子のきずな」アプリをインストールすることで、本端末の状況を確認したり、設定を変更したりすることができます。

- アプリのインストールや使いかた、注意事項については、富士通のホームページをご覧ください。
<インストール・使いかた>
<http://www.fmworld.net/product/phone/f-03j/kids-mimamori/>
<注意事項>
<http://www.fmworld.net/product/phone/f-03j/kids-mimamori/notes/index.html>
- 「親子のきずな」アプリをインストールしたスマートフォンと本端末をBluetooth接続する必要があります。あらかじめ本端末のBluetooth機能をONに設定してください。→ P.82



◆みまもりアラート

本端末を持ったお子さまが一定の距離以上離れると、Bluetoothでペアリングしたスマートフォンと本端末の両方に音とバイブルーションでお知らせします。外出時のほぐれ防止などに役立ちます。

◆おかれり通知

「Tomoru」(別売品)を玄関などに設置すると、本端末を持ったお子さまが帰宅したときに本端末が「Tomoru」を検知し、登録した相手にメールでお知らせします。

- 登録した相手にメールを送信する際に、送信料がかかります。詳細はドコモのホームページなどをご覧ください。

◆設定の変更

Bluetoothでペアリングしたスマートフォンから次の機能の設定を変更したり編集したりすることができます。

- 目覚まし
- 電話帳（登録・編集・削除）
- ワンタッチ発信キー（登録・変更・解除）
- メール定型文（編集）
- 防犯ブザー（ブザー音・ブザー連動電話発信・ブザー連動電話発信先設定・通話中ブザー音）
- 電池残量メール通知
- エリアメール設定（受信設定・マナーモード時設定・音量設定・やさしい日本語設定）
- GPS設定（位置提供（GPS）・防犯ブザー連動・ちょっと通知・電池アラーム通知）
- 電源OFFモード設定

✓お知らせ

- Bluetoothでペアリングしたスマートフォンから設定を変更した後、本端末で設定の確認をする場合は、待受画面などにいったん戻ってから確認する設定項目を表示してください。

電話帳

本端末で使用できる電話帳	46
電話帳登録	46
電話帳修正	48
電話帳削除	49
電話帳の保存と復元 (バックアップ)	49

本端末で使用できる電話帳

本端末の電話帳には、名前と電話番号を登録できます。本端末では、電話帳から電話をかけたりメールを送信したりすることができます。

- ・電話帳に登録できる件数は最大 50 件です。

◆電話帳の表示

- 1 待受画面で   (でんわちょう)
 - ・待受画面で  を押しても電話帳一覧画面が表示されます。
- 2 表示する電話帳を選択 

電話帳登録

電話帳に名前と電話番号を登録します。登録した電話帳はワンタッチ発信キーに割り当てることができます。

◆「電話機能」から登録

- 1 待受画面で   (せってい)
 「あんしんセット」
- 2 暗証番号を入力 
 - ・暗証番号の入力→ P.69
- 3 「電話機能」  「電話帳」  「電話帳編集」
- 4 登録先の電話帳を選択   「名前編集」
- 5 名前を入力  「おわり」
- 6 「電話番号編集」
- 7 電話番号を入力  

◆「でんわちょう」から登録

- 1 待受画面で    (でんわちょう)
- 2   「新規登録」
- 3 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→P.69
- 4 登録先の電話帳を選択   「名前編集」
- 5 名前を入力  「おわり」
- 6 「電話番号編集」
- 7 電話番号を入力  

◆着信履歴から電話帳に登録

「電話帳登録外着信拒否」を OFF に設定した状態で着信した電話帳未登録の電話番号を、着信履歴から登録します。

- 1 待受画面で    (りれき)  「うけたでんわ」
- 2 電話帳に登録する電話番号を選択   「電話帳へ登録」
- 3 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→P.69
- 4 登録先の電話帳を選択   「名前編集」
- 5 名前を入力  「おわり」 

◆受信メールから電話帳に登録

◆送信元の電話番号を電話帳に登録

「電話帳登録外受信拒否」を OFF に設定した状態で受信したメールの電話帳未登録の電話番号を、受信メールから登録します。

- 1 待受画面で    (メール)  「メールをみる」
- 2 電話帳に登録する電話番号を選択   「電話帳へ登録」
- 3 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→P.69
- 4 登録先の電話帳を選択   「名前編集」
- 5 名前を入力  「おわり」 

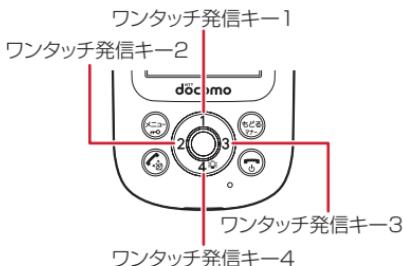
◆本文の電話番号を電話帳に登録

受信メールの本文に電話番号が含まれている場合、その電話番号を電話帳に登録することができます。

- 1 待受画面で    (メール)  「メールをみる」
- 2 相手（スレッド）を選択 
本文に電話番号が含まれているメッセージを選択   電話番号を選択   「電話帳へ登録」
- 3 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→P.69
- 4 登録先の電話帳を選択   「名前編集」
- 5 名前を入力  「おわり」 

◆ワンタッチ発信キーに割り当て

ワンタッチ発信キーに電話帳を割り当てることで、簡単な操作で電話をかけたりメールを送信したりすることができます。



1 待受画面で (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力

・暗証番号の入力→ P.69

3 「電話機能」▶「電話帳」▶「ワンタッチ発信キー」

4 割り当てるキーを選択

割り当てを解除する場合：解除するキーを選択 ▶「はい」

5 電話帳から割り当てる相手を選択

電話帳を編集する場合：編集する電話帳を選択 ▶画面の指示に従って操作

電話帳修正

◆「電話機能」から修正

1 待受画面で (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力

・暗証番号の入力→ P.69

3 「電話機能」▶「電話帳」▶「電話帳編集」

4 修正する電話帳を選択 名前または電話番号を選択

5 名前または電話番号を修正

◆「でんわちょう」から修正

1 待受画面で (でんわちょう)

2 修正する電話帳を選択 「編集」

3 暗証番号を入力

・暗証番号の入力→ P.69

4 名前または電話番号を選択

5 名前または電話番号を修正

電話帳削除

- 1 待受画面で   (でんわちよう)
- 2 削除する電話帳を選択   「削除」  確認画面で「はい」
- 3 暗証番号を入力 
 - 暗証番号の入力→ P.69

電話帳の保存と復元 (バックアップ)

本端末に登録されている電話帳データをドコモ miniUIM カードに保存したり、ドコモ miniUIM カードに保存した電話帳データを本端末に復元したりすることができます。

◆ ドコモ miniUIM カードに保存

- 1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」
- 2 暗証番号を入力 
 - 暗証番号の入力→ P.69
- 3 「電話機能」  「電話帳」  「バックアップ」
- 4 「保存」  確認画面で「はい」

✓ お知らせ

- 保存すると、すでに登録されているドコモ miniUIM カード内の電話帳データはすべて削除され、本端末内の電話帳データに上書き保存されます。

◆ ドコモ miniUIM カードから復元

- 1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」
- 2 暗証番号を入力 
 - 暗証番号の入力→ P.69
- 3 「電話機能」  「電話帳」  「バックアップ」
- 4 「復元」  確認画面で「はい」

✓ お知らせ

- 復元すると、すでに登録されている本端末内の電話帳データはすべて消去され、ドコモ miniUIM カード内の電話帳データに上書き保存されます。

電話

電話のかけかた	52
緊急電話	52
着信履歴	53
発信履歴	54
電話の受けかた	54
受話音量調節	55
不在着信	55
着信自動応答	56
伝言メモ	56
簡易電源OFF時着信応答	58

電話のかけかた

本端末では、電話帳に登録されている相手にのみ電話をかけることができます。

- ・電話帳登録→ P.46
- ・ワンタッチ発信キーに割り当て
→ P.48

◆電話帳から電話をかける

- 1** 待受画面で ①▶ 相手を選択 ▶ ④
- ・待受画面で ①▶ 相手を選択 ▶ ②▶ 「でんわをかける」を選択しても電話をかけることができます。

◆メニューから電話をかける

- 1** 待受画面で ①▶ (でんわちよ
う)
- 2** 電話帳から相手を選択 ▶ ④
- ・電話帳から相手を選択 ▶ ②▶ 「でん
わをかける」を選択しても電話をか
けることができます。

◆ワンタッチ発信キーから電話 をかける

ワンタッチ発信キーに割り当てられている
相手に電話をかけます。

- 1** 待受画面で ① ~ ④ のいずれか
▶ 「でんわをかける」

✓お知らせ

- ・電話帳が割り当てられていないワンタッチ
発信キーを押した場合は、電話帳を登録す
るかの確認画面が表示されます。「はい」を
選択して暗証番号を入力すると、ワンタッ
チ発信キーに電話帳を割り当てることができます。→ P.48

◆通話が終わったら

1 通話が終わったら ④

- ・ ④ を押しても通話を終了できます。

緊急電話

本端末では、あらかじめ登録されている緊
急通報先に電話をかけることができます。

- ・ けいさつ (110番)
- ・ けが・かじ (119番)
- ・ うみのじこ (118番)

緊急電話をかけると、電話発信および通話
しながら緊急通報受理機関へ位置提供を行
います。

✓お知らせ

- ・緊急電話をかけた場合は、緊急通報受理機
関からの折り返し電話を受けることがある
ため、「電話帳登録外着信拒否」の設定が約
5分間無効になります。
- ・ドコモ miniUIM カードを取り付けていない
場合、緊急電話をかけることはできません。
- ・一部のネットワークでは、緊急電話が利用
できない場合があります。
- ・人命の保護などから、お客様の設定に関わ
らず、緊急通報受理機関側が GPS を利用し
た位置測位による正確な位置情報を取得す
ることがあります。

◆緊急電話をかける

1 待受画面で ▶  (きんきゅうでんわ)

2 通報先を選択▶ 

✓お知らせ

- ・電波を受信できない場所では、「きんきゅうでんわ」を選択することはできません。

着信履歴

◆着信履歴の表示

1 待受画面で ▶  (りれき)▶ 「うけたでんわ」

 : 応答した着信

 : 応答していない着信

 : 伝言メモが録音された着信

2 相手を選択▶ 

◆着信履歴から電話をかける

1 待受画面で ▶  (りれき)▶ 「うけたでんわ」

2 相手を選択▶ ▶ 「でんわをかける」

✓お知らせ

- ・電話帳に登録されていない番号には、電話をかけることはできません。

◆着信履歴からメールを送る

1 待受画面で ▶  (りれき)▶ 「うけたでんわ」

2 相手を選択▶ ▶ 「メールをおくる」

3 「ほんぶん」欄を選択▶ ▶ 本文を入力▶ 「おわり」

4 「メールをおくる」

✓お知らせ

- ・電話帳に登録されていない番号には、メールを送ることはできません。

◆着信履歴の削除

1 待受画面で ▶  (りれき)▶ 「うけたでんわ」

2 削除する相手を選択▶ ▶ 「けす」▶ 確認画面で「はい」

発信履歴

◆発信履歴の表示

- 1 待受画面で①▶② (りれき) ▶「かけたでんわ」
- 2 相手を選択 ▶③

◆発信履歴から電話をかける

- 1 待受画面で①▶② (りれき) ▶「かけたでんわ」
- 2 相手を選択 ▶③▶「でんわをかける」

◆発信履歴からメールを送る

- 1 待受画面で①▶② (りれき) ▶「かけたでんわ」
- 2 相手を選択 ▶③▶「メールをおくる」
- 3 「ほんぶん」欄を選択 ▶④▶本文を入力 ▶「おわり」
- 4 「メールをおくる」

◆発信履歴の削除

- 1 待受画面で①▶② (りれき) ▶「かけたでんわ」
- 2 削除する相手を選択 ▶③▶「けす」▶確認画面で「はい」

電話の受けかた

1 電話がかかってくる

着信音が鳴り、サイドライトが点滅します。

相手の電話番号を電話帳に登録している場合は、名前が表示されます。

相手の電話番号が通知されなかったときは、発信者番号非通知理由が表示されます。

ひつうちせってい：発信者の意思により発信者番号を通知しないで発信した場合

こうしゅうでんわ：公衆電話などから発信した場合

つうちふかのう：海外や一般電話から各種転送サービスを経由した場合など、発信者番号を通知できない状態で発信した場合（経由する電話会社によっては通知される場合もあります）

2 着信中に①または②

- 着信中に①▶「でんわにでる」を選択しても、電話を受けることができます。

3 通話が終わったら①

✓お知らせ

- 電話帳に登録されていない相手からの着信を拒否することができます。→ P.71

◆着信中の電話を受けない

1 着信中に ② または ③

- 着信中に ②▶「でんわをくる」を選択しても、着信を拒否することができます。

◆着信音量の変更

1 着信中に ① または ④

受話音量調節

受話音量をあらかじめ設定できます。

1 待受画面で ②▶③ (せってい) ▶「本体設定」

2 「音・バイブ」▶「受話音量」

3 受話音量を選択 ▶①

◆通話中の受話音量の変更

1 通話中に ① または ④

◆スピーカーホンの切り替え

スピーカーホンを利用すると、通話中の相手の音声などをスピーカーから流して通話することができます。

1 通話中に ①

- スピーカーホン通話中に ① を押すとスピーカーホンが OFF になり、受話口の通話に戻ります。
- 通話中に ②▶「スピーカーきりかえ」を選択しても、スピーカーホンの ON / OFF を切り替えることができます。

✓お知らせ

- スピーカーホンをONにすると音量が急に大きくなります。本端末を耳から離して使用してください。
- 周囲や相手側の雑音が大きく、スピーカーからの相手の声が聞き取りにくい場合は、スピーカーホンをOFFにしてください。
- マナーモード中でもスピーカーホンを利用できます。
- 防犯ブザーが起動しているときはスピーカーホンでの通話となり、受話口の通話に切り替えることはできません。

不在着信

不在着信があると、待受画面下部にアイコンが表示されます。



電話

◆着信のあった電話をすぐに確認する

1 待受画面で ①▶待受画面下部に表示されている ② を選択 ▶① 着信履歴が表示されます。

2 確認する履歴を選択 ▶①

着信自動応答

あらかじめ登録した電話番号（1件）から電話がかかってきたとき、設定した時間が経過すると自動的に応答するように設定することができます。

- 着信自動応答を設定すると、待受画面にアイコンが表示されます。



- 1** 待受画面で (せってい)
▶ 「あんしんセット」

- 2** 暗証番号を入力
・暗証番号の入力→ P.69

- 3** 「電話機能」▶「応答方式」▶「着信自動応答」

着信自動応答を解除する場合：「電話機能」▶「応答方式」▶「なし」

- 4** 「応答時間設定」▶応答時間を選択

- 5** 「応答電話番号設定」▶電話帳から登録する相手を選択 ▶
電話帳を編集する場合：編集する電話帳を選択 ▶画面の指示に従つて操作

✓お知らせ

- 着信自動応答で応答すると、相手には「着信自動応答です」というガイダンスが流れ、本端末は自動的にスピーカーホンでの通話に切り替わります。

伝言メモ

かかってきた電話に出られないとき、自動的に応答ガイダンスが流れ、相手の用件を録音することができます。

- 伝言メモは最大10件、1件につき約60秒間録音できます。
- 伝言メモを設定すると、待受画面にアイコンが表示されます。



◆伝言メモの設定

- 1** 待受画面で (せってい)
▶ 「あんしんセット」

- 2** 暗証番号を入力
・暗証番号の入力→ P.69

- 3** 「電話機能」▶「応答方式」▶「伝言メモ」

伝言メモを解除する場合：「電話機能」▶「応答方式」▶「なし」

4 応答時間を選択▶○

✓お知らせ

- ・録音された伝言メモが最大保存件数を超えた場合は、設定を有効にしていても伝言メモで応答しません。

❖伝言メモ設定中に電話がかかってくると

あらかじめ設定した時間が経過すると、自動的に伝言メモが起動します。

1 応答画面が表示される

- 電話をかけてきた相手に応答ガイダンスが流れます。
- 応答ガイダンスが終了すると、相手の用件が録音されます。
- ・応答ガイダンスの再生中や用件の録音中に④または○を押すと、電話に出ることができます。

2 伝言メモが終了

相手が用件を録音して通話を終了すると、伝言メモは自動的に終了し、待受画面下部にアイコンが表示されます。



✓お知らせ

- ・応答ガイダンスが流れているときに相手が通話を終了した場合や、本端末の④または○を押した場合、伝言メモは録音されません。

◆伝言メモの再生

1 待受画面で④▶○(りえき)▶「でんごんメモ」

- ・待受画面で④▶待受画面下部に表示されている未を選択しても伝言メモ一覧が表示されます。

2 伝言メモを選択▶○

伝言メモが再生されます。

未 (緑) : 未再生の伝言メモ

再生済み (グレー) : 再生済みの伝言メモ

- ・伝言メモを選択▶④▶「さいせい」を選択しても伝言メモを再生できます。

3 再生終了後、確認画面で「はい」または「いいえ」

はい : 伝言メモを削除します。

いいえ : 伝言メモをそのまま保存します。

◆伝言メモの削除

伝言メモが10件録音されると待受画面に未が表示され、伝言メモが録音できなくなります。

不要な伝言メモは削除してください。

1 待受画面で④▶○(りえき)▶「でんごんメモ」

2 削除する伝言メモを選択▶④▶「けす」▶確認画面で「はい」 すべての伝言メモを削除する場合 : 「すべてけす」▶確認画面で「はい」

簡易電源OFF時着信応答

簡易電源 OFF 中に電話がかかってきたときの応答方法を設定します。

- ・簡易電源 OFF → P.32

1 待受画面で    (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 
・暗証番号の入力 → P.69

3 「電話機能」 ▶ 「簡易電源 OFF 時着信応答」

4 「拒否」または「ガイダンス応答」

拒否：簡易電源 OFF 時の着信を拒否します。

ガイダンス応答：相手には簡易電源 OFF の状態である旨のガイダンスが流れます。

✓ お知らせ

- ・簡易電源 OFF 中に電話がかかってきた場合は、電源を入れると待受画面に  が表示されます。

メール

本端末で利用できるメールサービス	60
メールの作成・送信	60
メールの受信	61
メール問い合わせ	61
送受信したメールの表示	62
メールの返信	62
メールの保存	62
メールの削除	63
メール送信機能の設定	63
定型文編集	63
緊急速報「エリアメール」	64

本端末で利用できる メールサービス

本端末で使用できるメールは、電話帳に登録した携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送信するSMSのみです。

- ・本端末では、SMS以外のメールの送受信はできません。
- ・本端末では、メールが相手に届いたことを知らせるメール（送達通知）を受信することはできません。

メールの作成・送信

電話帳に登録されている相手にメールを送信します。

本文には定型文を使うこともできます。

- ・メール定型文一覧→P.97

◆電話帳からメールを送る

1 待受画面で①▶②◀ (メール) ▶
「メールをかく」

2 電話帳から相手を選択▶①
複数の相手にメールを送る場合：操作2の操作後に②▶「あてさきを
ついか」▶電話帳から相手を選択
▶①

3 「ほんぶん」欄を選択▶①

4 本文を入力▶「おわり」
定型文を入力する場合：①▶定型文
を選択▶①▶「おわり」

メール

5 「メールをおくる」

送信せずに一時保存する場合：▶

確認画面で「はい」

保存したメールは後で送信したり削除したりすることができます。

- ・メールの保存→P.62

◆ワンタッチ発信キーからメールを送る

ワンタッチ発信キーに割り当てられている相手にメールを送信します。

- ・ワンタッチ発信キーに割り当て
→P.48

1 待受画面で①～④のいずれか
▶「メールをおくる」

2 「ほんぶん」欄を選択▶①▶本文
を入力▶「おわり」

3 「メールをおくる」

✓お知らせ

- ・電波状態や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- ・ドコモ以外の電話番号にメールを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- ・メール送信時は送信相手に発信者番号が通知されます。

メールの受信

メールを受信したときはステータスバーと待受画面下部にアイコンが表示されます。



メール問い合わせ

圏外にいた間や電源を切っていた間などに、メールが届いていないかを問い合わせます。

- 1 待受画面で   (メール) ▶ 「といあわせる」

✓お知らせ

- 電波状態によっては問い合わせができない場合があります。

◆受信したメールを見る

- 1 待受画面で   (メール) ▶ 「メールを見る」

- 2 相手（スレッド）を選択 ▶ ○
選択した相手と送受信したメッセージが表示されます。

◆受信したメールをすぐに見る

- 1 待受画面で ○ ▶ 待受画面下部に表示されている  を選択 ▶ ○
スレッド一覧が表示されます。

- 2 相手（スレッド）を選択 ▶ ○
選択した相手と送受信したメッセージが表示されます。

✓お知らせ

- メモリ空き容量がなくなると、メモリがいっぱいである旨のメッセージが表示され、メールが受信できなくなります。

メール

送受信したメールの表示

送受信したメールは、スレッド表示されます。

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールを見る」

2 相手（スレッド）を選択▶①
選択した相手と送受信したメッセージが表示されます。

◆メールの転送

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールを見る」

2 相手（スレッド）を選択▶①

3 転送するメッセージを選択▶①▶
「てんそう」

4 「あてさき」欄を選択▶①▶「あてさきをつかい」▶電話帳から相手を選択▶①

5 「メールをおくる」

◆送受信したメールから電話をかける

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールを見る」

2 相手（スレッド）を選択▶①▶「でんわをかける」

メールの返信

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールを見る」

2 相手（スレッド）を選択▶①▶「へんしん」

3 「ほんぶん」欄を選択▶①▶本文を入力▶「おわり」

4 「メールをおくる」

メールの保存

◆保存したメールを送る

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールをかく」

宛先が複数の場合：待受画面で
①▶✉ (メール) ▶「メールを見る」

2 相手（スレッド）を選択▶①▶
確認画面で「さいかい」

3 「ほんぶん」欄を選択▶①▶本文を入力▶「おわり」

4 「メールをおくる」

◆保存したメールの削除

1 待受画面で①▶✉ (メール) ▶「メールをかく」

2 相手（スレッド）を選択▶①▶
確認画面で「けす」

メールの削除

◆1 件ずつ削除

- 1 待受画面で   (メール) ▶ 「メールをみる」
- 2 相手 (スレッド) を選択 ▶ 

- 3 削除するメッセージを選択 ▶  「けす」 ▶ 確認画面で「はい」
スレッド内のすべてのメッセージを削除する場合： 「すべてけす」 ▶ 確認画面で「はい」

◆スレッドごと削除

- 1 待受画面で   (メール) ▶ 「メールをみる」
- 2 削除する相手 (スレッド) を選択
 「けす」 ▶ 確認画面で「はい」
すべてのスレッドを削除する場合：
 「すべてけす」 ▶ 確認画面で「はい」

メール送信機能の設定

本端末からメールを送信できるようにするかを設定します。

- 1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」
- 2 暗証番号を入力 ▶ 
 - ・暗証番号の入力→ P.69
- 3 「メール」 ▶ 「送信機能」

4 「ON」または「OFF」

ON：メールを送信できます。
OFF：メールを送信できません。

✓お知らせ

- ・メールの送信機能を OFF に設定しても、次の機能ではメールが送信されます。
 - 電池残量メール通知
 - おかえり通知

定型文編集

本端末には「こども用定型文」と「大人用定型文」が用意されています。→ P.97
定型文は編集することができます。

- 1 待受画面で   (せってい)
▶ 「本体設定」 ▶ 「文字入力設定」
▶ 「定型文編集」
- 2 「こども用定型文」または「大人用定型文」
- 3 登録済みの定型文を選択または「定型文編集」
- 4 定型文を入力 ▶ 「おわり」

緊急速報「エリアメール」

エリアメールは、気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- 受信できなかったエリアメール（緊急地震速報）を再度受信することはできません。エリアメール（津波警報、災害・避難情報）は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。
- 次のような場合は受信できません。
 - 完全電源 OFF の場合や圏外の場合
 - ソフトウェア更新中

◆緊急速報「エリアメール」を受信したときの動作

エリアメールを受信すると、サイドライトが点滅し、本端末が振動して専用のブザー警報音または専用着信音が鳴り、内容表示画面または受信完了画面が表示されます。

- マナーモード中にブザー警報音・着信音が鳴らないように設定することができます。→ P.65

メール

◆受信したエリアメールを見る

- 待受画面で (メール)

2 「エリアメール」

受信したエリアメールの一覧が表示されます。

- メールを選択 

エリアメールの内容表示画面が表示されます。

◆エリアメールの削除

- 待受画面で (メール)

2 「エリアメール」

- 削除するエリアメールを選択 

 「このメールを削除」  確認画面で「はい」

エリアメールを選択して削除する場合：

 「えらんでけす」  削除する
エリアメールを選択   「けす」
 確認画面で「はい」

◆エリアメール設定

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「メール」▶「エリアメール設定」

4 各項目を選択 ▶ 

受信設定：エリアメールを受信するかを設定します。

着信音：「マナーモード時設定」ではマナーモード中にブザー警報音・着信音を鳴らすかを設定します。

「音量」ではブザー警報音・着信音の音量を設定します。

受信画面および着信音確認：エリアメールの受信画面やブザー警報音・着信音を確認します。

やさしい日本語設定：緊急地震速報、津波警報をわかりやすい日本語で表示するかを設定します。

メ
ー
ル

あんしんセット

あんしんセットとは.....	68
利用モード切替.....	68
暗証番号	68
防犯ブザー	70
電話帳登録外着信／受信拒否.....	71
電池がなくなるときのメール送信（電池残量メール通知）.....	72
GPS 機能.....	73
位置提供	74
防犯ブザーが鳴ったときの位置情報送信（防犯ブザー連動）.....	77
現在地通知	78
電池がなくなるときの位置情報送信（電池アラーム通知）.....	79
電源を切ったときの位置情報送信（電源 OFF 検索）.....	80
場所の履歴	80
Bluetooth 通信	81
端末初期化	82
端末情報	82
その他の設定.....	83

あんしんセットとは

安心して本端末を使うために、暗証番号の変更、電話帳に登録されていない相手からの電話の着信やメールの受信の許可／拒否設定、防犯ブザーや位置提供などを設定できます。

大事な設定をするときは、暗証番号の入力が必要となるため、保護者の方以外の設定変更などを防ぐことができます。

利用モード切替

本端末は「こども」モードと「大人」モードを切り替えることができます。モードを切り替えることでメニューなどに表示される項目をこども向けの表記（ひらがな中心）／大人向けの表記に変更したり、モード専用のメール定型文を使用したりできます。

- ・メール定型文一覧→P.97

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→P.69

3 「その他」▶「利用モード切替」

4 「こども」または「大人」

暗証番号

本端末を便利にお使いいただくための各種機能には、暗証番号の入力が必要な場合があります。

本端末では、一部の設定やプライバシーに関わる内容を暗証番号で保護しているので、お子さまも安心してご利用になれます。

暗証番号の入力が必要な設定項目は「あんしんセット」にまとめられています。

- ・あんしんセットとは→P.68

暗証番号に関するご注意

- ・設定する暗証番号は「生年月日」「電話番号の一部」「所在地番号や部屋番号」「1111」「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけてください。
- ・暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・暗証番号を忘れてしまった場合は、ご契約者本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末、ドコモ miniUIM カードをドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。

詳細は本書巻末の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

◆暗証番号の入力

お買い上げ時の暗証番号は「0000」に設定されています。

- ・暗証番号の変更→P.69

1 暗証番号入力画面で、①～④で番号を選択▶○

入力した暗証番号は「●」で表示されます。

- ・文字を削除するときは(←)を押します。
入力した右端の数字から順に削除されます。



2 暗証番号を入力したら、○

◆暗証番号の変更

1 待受画面で○▶○(せってい) ▶「あんしんセット」

2 暗証番号を入力▶○

- ・暗証番号の入力→P.69

3 「その他」▶「端末暗証番号変更」

4 暗証番号を入力▶○

5 新しい暗証番号を入力▶○

- ・暗証番号は4～8桁の数字で設定します。

6 もう一度新しい暗証番号を入力 ▶○

7 確認画面で「はい」

防犯ブザー

防犯ブザーの音を鳴らすかを設定したり、防犯ブザーを鳴らしたときに自動的に電話をかけるように設定したりします。

◆防犯ブザー音の設定

1 待受画面で  ▶  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「防犯ブザー」 ▶ 「ブザー音」

4 「ON」または「OFF」
ON：防犯ブザー音が鳴ります。
OFF：防犯ブザー音は鳴りません。

◆ブザー連動電話発信の設定

防犯ブザーが起動したときに、登録した相手に電話をかけるかを設定します。

1 待受画面で  ▶  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「防犯ブザー」 ▶ 「ブザー連動電話発信」

4 「ON」または「OFF」
ON：防犯ブザーが起動すると、登録した相手に自動的に電話がかかります。
OFF：防犯ブザーが起動しても、登録した相手に電話はかかりません。
・ONを選択した際、電話発信先番号が登録されていない場合は、発信先

の登録についてメッセージが表示されます。「設定」を選択して、「ブザー連動電話発信先の設定」操作 4 に進みます。→ P.70

◆ブザー連動電話発信先の設定

ブザー連動電話発信の発信先を登録します。

- ・発信先に登録できる件数は最大 3 件です。
- ・「ブザー連動電話発信」を OFF に設定している場合は登録できません。

1 待受画面で  ▶  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「防犯ブザー」 ▶ 「ブザー連動電話発信先設定」

4 「発信先 1」～「発信先 3」のいずれか

発信先を解除する場合：解除する発信先を選択  ▶ 「はい」

5 電話帳から登録する相手を選択 

電話帳を編集する場合：編集する電話帳を選択  ▶ 画面の指示に従って操作

✓お知らせ

- ・発信先に緊急電話（110 番、119 番、118 番）は登録できません。
- ・発信先に登録した電話番号を電話帳で修正すると、ブザー連動電話発信先も変更されます。
- ・発信先に登録した電話番号を電話帳で削除すると、ブザー連動電話発信先も削除されます。

◆通話中ブザー音の設定

防犯ブザーを起動し、ブザー連動電話発信に登録されている発信先との通話が開始されたとき、ブザー音を自動で停止するように設定できます。

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 

・暗証番号の入力→ P.69

3 「防犯ブザー」▶ 「通話中ブザー音」

4 「消音する」または「消音しない」
・「消音する」を選択した場合は、確認画面で内容を確認し、○を押してください。

電話帳登録外着信／受信拒否

電話帳に登録されていない番号からの電話着信やメール受信を拒否することができます。

◆電話帳登録外着信拒否の設定(電話)

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 

・暗証番号の入力→ P.69

3 「電話機能」▶ 「電話帳登録外着信拒否」

4 「ON」または「OFF」

ON：電話帳に登録されていない番号からの電話着信を拒否します。

OFF：電話帳に登録されていない番号からの電話も着信します。

✓お知らせ

- ・電話帳に登録していない相手から電話がかかってきたとき、着信音は鳴らずに電話が切れます。
- ・着信を拒否すると、着信履歴（うけたでんわ）に記録されません。
- ・電話帳に登録している相手でも発信者番号を通知しないで電話をかけてきたときは、着信を拒否します。
- ・公衆電話や発信者番号を通知できない電話からかかってきたときは、着信を拒否します。
- ・緊急電話をかけた場合は、緊急通報受理機関からの折り返し電話を受けるために、電話帳登録外着信拒否の設定が約5分間無効になります。

あんしんセット

◆電話帳登録外受信拒否の設定 (メール)

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「メール」▶「電話帳登録外受信
拒否」

4 「ON」または「OFF」

ON：電話帳に登録されていない番号
からのメール受信を拒否します。

OFF：電話帳に登録されていない番号
からのメールも受信します。

✓お知らせ

- 受信を拒否したメールは自動的に削除され、
メールの問い合わせを実行しても受信でき
ません。

あんしんセット

電池がなくなるときの メール送信 (電池残量 メール通知)

電池残量が  (黄) になったときに、登録
した相手にメールで通知するよう設定しま
す。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「メール」▶「電池残量メール通知」

4 「ON」または「OFF」

ON：電池残量メール通知を行います。

OFF：電池残量メール通知を行いません。

・「ON」を選択した場合は、操作 5 に
進みます。

5 「通知先選択」▶「電話帳から登録
する相手を選択」

電話帳を編集する場合：編集する電話
帳を選択 ▶画面の指示に従っ
て操作

✓お知らせ

- 登録した相手にメールを送信する際に、送
信料がかかります。詳細はドコモのホーム
ページなどをご覧ください。

◆GPS機能のご利用について

- ・GPSシステムの不具合などにより損害が生じた場合、当社では一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末の故障、誤動作、あるいは停電などの外部要因(電池切れを含む)によって、測位(通信)結果の確認などの機会を逸したために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・本端末は、航空機、車両、人などの航法装置として使用できません。そのため、位置情報をを利用して航法を行うことによる損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・高精度の測量用GPSとしては使用できません。そのため、位置の誤差による損害が発生しても、当社は一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール(精度の劣化や電波の停止など)されることがあります。
- ・ワイヤレス通信製品(携帯電話やデータ検出機など)は、衛星信号を妨害するおそれがあり、信号受信が不安定になることがあります。

■受信しにくい場所

GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の条件では、電波を受信できない、または受信しにくい状況が発生しますのでご注意ください。また、GPSアンテナが内蔵されていますので、その付近を手で覆わないようにしてお使いください。

→ P.24

- ・建物の中や直下
- ・地下やトンネル、地中、水中
- ・かばんや箱の中
- ・ビル街や住宅密集地
- ・密集した樹木の中や下
- ・高圧線の近く
- ・自動車、電車などの室内
- ・大雨、雪などの悪天候
- ・本端末の周囲に障害物(人や物)がある場合

◆イマドコサーチのご利用について

- ・イマドコサーチはお申し込みが必要な有料サービスです。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。
- ・イマドコサーチを利用される場合は、あらかじめ探される側の設定が必要です。
→ P.74、P.75
- ・イマドコサーチをお申し込みしていない場合でも、防犯ブザーを鳴らしたときや電源を切ったときなどに位置通知画面が表示されます。この場合、位置通知を行っても通知先が設定されていないため、位置情報は通知されません。
位置通知画面を表示しないようにするには、「位置提供」をOFFに設定してください。→ P.74

位置提供

位置提供に対応したサービスで、設定した相手などから要求があったときに、位置情報を提供することができます。

- 位置提供に対応したサービスを利用するには、サービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- 位置提供要求を受けるには、「位置提供」をONに設定する必要があります。

◆位置提供のON／OFF

1 待受画面で▶ (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力▶
・暗証番号の入力→P.69

3 「GPS設定」▶「位置提供(GPS)」

4 「ON」または「OFF」

ON：位置提供の要求があると、位置情報を提供します。

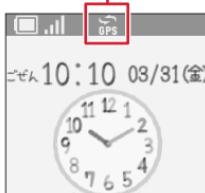
OFF：位置提供の要求があっても、位置情報を提供しません。通知先が「イマドコサーチ」に設定されている「防犯ブザー連動」「ちょっと通知」「電池アラーム通知」「電源OFF検索」は利用できません。

あんしんセット

5 確認画面で内容を確認し、「同意する」

「ON」に設定すると、ステータスバーにアイコンが表示されます。

位置提供設定中



✓お知らせ

- 位置情報の送信には利用料がかかりません。
- 位置提供での測位中や圏外にいるとき、衛星信号を受信できないときは位置提供できません。また、測位中に電池が切れたときは、測位は中断されます。
- 位置提供を行っても、電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。

◆イマドコサーチで探される側に登録されると

イマドコサーチで探される側に登録されると、「設定お願いメール」や「開始お知らせメール」などのお知らせメールを受信します。受信したお知らせメールを利用して、探される時の設定内容を変更できます。

1 お知らせメールの表示画面で「設定」または「あとで」

設定：イマドコサーチの探される時の設定画面に接続されます。画面の指示に従って操作してください。

あとで：待受画面に戻ります。

◆受信したお知らせメールを見る

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号の入力 

・暗証番号の入力→ P.69

3 「GPS 設定」▶ 「探される時の設定」

4 「お知らせ」▶ お知らせを選択
▶ ○

・「設定」を選択するとイマドコサーチの探される時の設定画面に接続されます。画面の指示に従って操作してください。

◆探される時の設定

イマドコサーチで探される時の設定内容を変更できます。

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号の入力 

・暗証番号の入力→ P.69

3 「GPS 設定」▶ 「探される時の設定」

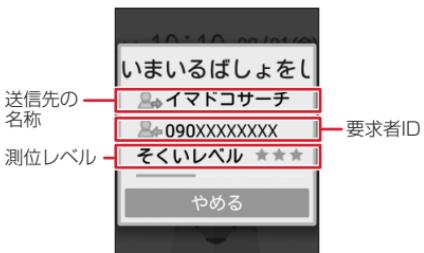
4 「設定変更」

イマドコサーチの探される時の設定画面に接続されます。

・以降は画面の指示に従って操作してください。

◆位置情報の提供要求があると

■イマドコサーチの探される時の設定を「許可」に設定しているとき位置情報の提供要求があると、サイドライトが点滅し、測位画面が表示されます。



位置情報の検索が終了すると自動的に位置情報の送信を開始します。

位置情報の送信を開始すると、測位レベルとともに、送信状況が表示されます。要求者IDが電話帳に登録した電話番号と一致した場合、名前（要求者名）が表示されます。

・測位を中断する場合は、「やめる」を選択します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。測位レベルのマークの意味は次のとおりです。

★★★ ほぼ正確な位置情報（誤差がおおむね 50m 未満）

★★☆ 比較的正確な位置情報（誤差がおおむね 300m 未満）

★☆☆ おおよその位置情報（誤差がおおむね 300m 以上）

※測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。

送信が完了すると送信完了画面が表示されます。

あんしんセット

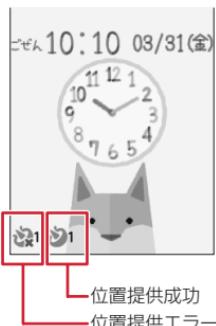
1 送信完了画面で「OK」

待受画面に戻ります。



「OK」を選択しなくても、一定時間経過すると待受画面に戻り、画面下部に「位置提供成功」アイコンが表示されます。

位置提供の送信に失敗した場合、待受画面下部に「位置提供エラー」アイコンが表示されます。



あんしんセット

✓お知らせ

イマドコサーチを利用した相手から位置情報の提供要求があると、次のように動作します。

イマドコサーチの探される時の設定を「許可」に設定している場合

- 位置提供要求があると、確認画面が表示され自動的に位置提供が開始されます。測位終了後には、測位結果が相手に通知されます。

イマドコサーチの探される時の設定を「毎回確認」に設定している場合

- 位置提供要求があるたびに位置提供の確認

画面が表示されます。「はい」を選択すると、測位終了後には測位結果が相手に通知されます。確認画面で「いいえ」を選択すると、位置提供はされません。

- 確認画面が表示されてから一定時間経過しても操作がなかったときは、待受画面に戻り、画面下部に「位置提供エラー」アイコンが表示され、位置提供はされません。

位置提供を中断した場合

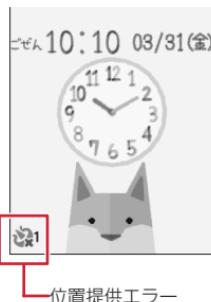
- 位置情報は送信されません。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。

送信結果について

- 送信結果は、「ばしょのりれき」画面(P.80)で確認することができます。

◆位置情報の提供要求を受けられなかったとき

受けられなかった位置情報の提供要求があると、待受画面下部にアイコンが表示されます。



✿受けられなかった位置情報の提供 要求をすぐに確認する

- 1 待受画面で ○▶ 待受画面下部に表示されている「位置提供エラー」アイコンを選択 ▶ ○



「ばしょのりれき」(P.80) 画面が表示されます。

- 選択を解除する場合は、○◀ または ○▶ を押します。

防犯ブザーが鳴ったとき の位置情報送信（防犯 ブザー連動）

防犯ブザーを操作したときに、イマドコサーチのご契約者（探す側）に現在地をメール（メッセージ R）で通知します。

- 1 待受画面で ○▶ ○ (せってい)
▶ 「あんしんセット」

- 2 暗証番号を入力 ▶ ○

- 暗証番号の入力→ P.69

- 3 「GPS 設定」▶「防犯ブザー連動」

- 4 「ON」または「OFF」

ON：防犯ブザーが起動すると、現在地通知を行います。

OFF：防犯ブザーが起動しても、現在地通知は行いません。

✓お知らせ

- 次の場合は、防犯ブザー連動は行われません。
 - ドコモ miniUIM カードを取り付けてない場合
 - 他社の SIM カードを取り付けている場合
 - ドコモ miniUIM カードの情報を読みない場合
 - 位置提供設定に従い位置提供不可と判断した場合
 - 他の機能と連動した位置提供が動作中の場合
- 防犯ブザー連動の測位を中断する場合は、「やめる」を選択 ▶ 暗証番号を入力 ▶ ○ を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。

あんしんセット

現在地通知

現在地をイマドコサーチのご契約者（探す側）にメール（メッセージ R）で通知します。

- ・イマドコサーチを利用するには、サービス提供者へのお申し込みが必要となります。→ P.73
- ・現在地通知を利用するには、「位置提供」を ON に設定する必要があります。
→ P.74

◆ちょこっと通知の ON/OFF

1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力▶ 
・暗証番号の入力→ P.69

3 「GPS 設定」▶ 「ちょこっと通知」

あんしんセット

4 「ON」または「OFF」

ON：ちょこっと通知を利用できます。

OFF：ちょこっと通知を利用できません。

◆ちょこっと通知の起動

1 待受画面で  (3 秒以上)

検索準備中画面が表示されたあと、サイドライトが点滅し、バイブレータが振動し、測位画面が表示されます。



測位が終了すると自動的に位置情報の送信を開始します。

・ちょこっと通知を中断する場合は、測位中画面で「やめる」を選択します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。送信が完了すると送信完了画面が表示されます。

2 送信完了画面で「OK」

待受画面に戻ります。



「OK」を選択しなくても、約 3 秒経過すると待受画面に戻ります。

✓お知らせ

- ・現在地通知には利用料がかかりません。
- ・現在地通知での測位中や圏外にいるとき、衛星信号を受信できないときは現在地通知できません。また、測位中に電池が切れたときは、測位は中断されます。
- ・現在地通知を行っても、電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。
- ・緊急電話(P.53)をかけると、電話発信および通話しながら、あらかじめ登録されている緊急通報受理機関へ現在地通知を行います。
- ・電源を入れてすぐに④を3秒以上押したときはバイブレータが振動しても、測位できない場合があります。
- ・次の場合は、ちょっと通知は行われません。
 - ドコモ miniUIM カードを取り付けていない場合
 - 他社の SIM カードを取り付けている場合
 - ドコモ miniUIM カードの情報を読めない場合
 - 位置提供設定に従い位置提供不可と判断した場合
 - 他の機能と連動した位置提供が動作中の場合
 - キーロック中
- ・送信結果は、「ばしょのりれき」画面(P.80)で確認することができます。

電池がなくなるときの位置情報送信（電池アラーム通知）

電池残量が□（赤）になったときに、イマドコサーチのご契約者（探す側）に現在地をメール（メッセージR）で通知します。

1 待受画面で④▶（せってい） ▶「あんしんセット」

2 暗証番号を入力▶④

- ・暗証番号の入力→ P.69

3 「GPS 設定」▶「電池アラーム通知」

4 「ON」または「OFF」

- ON：電池アラーム通知を行います。
OFF：電池アラーム通知は行いません。

✓お知らせ

- ・次の場合は、電池アラーム通知は行われません。
 - ドコモ miniUIM カードを取り付けていない場合
 - 他社の SIM カードを取り付けている場合
 - ドコモ miniUIM カードの情報を読めない場合
 - 位置提供設定に従い位置提供不可と判断した場合
 - 他の機能と連動した位置提供が動作中の場合
- ・電池アラーム通知の測位を中断する場合は、「やめる」を選択します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。
- ・使用環境や電波環境によっては、電池アラーム通知は失敗する場合があります。
- ・電池アラーム通知後に電源がすぐに切れてしまう場合がありますのでご注意ください。

電源を切ったときの位置 情報送信(電源 OFF 検索)

電源を切った際にイマドコサーチのご契約者(探す側)に現在地をメール(メッセージR)で通知します。

1 待受画面で  ▶  (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 
・暗証番号の入力→P.69

3 「電源 OFF」 ▶ 「電源 OFF モード設定」

4 「簡易電源 OFF」
・「完全電源 OFF」を選択すると、電源 OFF 検索は行われません。

✓ お知らせ

- ・次の場合は、電源 OFF 検索は行われません。
 - ドコモ miniUIM カードを取り付けていない場合
 - 他社の SIM カードを取り付けている場合
 - ドコモ miniUIM カードの情報を読めない場合
 - 位置提供設定に従い位置提供不可と判断した場合
 - ・電源 OFF 検索の測位を中断する場合は、「やめる」を選択▶暗証番号を入力▶を押します。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。
 - ・次の場合、簡易電源 OFF は中断されます。
 - 防犯ブザー動作時の現在地通知が行われた場合
 - 位置提供要求を受ける場合*
- *位置提供要求に応答した後、簡易電源 OFF に戻ります。

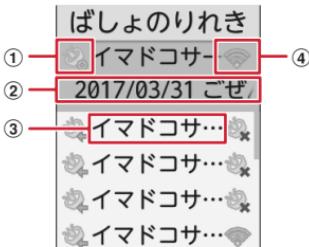
場所の履歴

位置提供を行った履歴を確認できます。

1 待受画面で  ▶  (りれき) ▶ 「ばしょのりれき」

2 表示する履歴を選択

履歴の詳細が表示されます。



ばしょのりれき

- ② 2017/03/31 09:10
- ③ イマドコサーチ
- ④ NXX° XX' XX.XX"
- ⑤ EXXX° XX' XX.XXX"
- ⑥ そくちけい: WGS84
- ⑦ そくいレベル: ★★★
- ⑧ おかあさん
- ⑨ 090XXXXXXXX
- ⑩ イマドコサーチ

- ①  位置提供／現在地通知
 未読の履歴
- ② 測位した日時
- ③ イマドコサーチ（現在地通知の送信先）
- ④  位置提供／現在地通知の成功
 位置提供／現在地通知の失敗
- ⑤ 現在地
N = 北緯、E = 東経
「°」 = 度、「'」 = 分、「"」 = 秒
- ⑥ 測地系
- ⑦ 測位レベル
- ⑧  要求者名称
- ⑨  要求者 ID
- ⑩  通知先名称

✓ お知らせ

- ・場所の履歴は 20 件まで記録され、件数を超えると古い履歴から順に上書きされます。

Bluetooth 通信

❖ Bluetooth 機能取り扱い上のご注意

- ・他の Bluetooth 機器とは、見通し距離約 10m 以内で接続してください。本端末と Bluetooth 機器の間に障害物がある場合や周囲の環境（壁、家具など）、建物の構造によっては接続可能距離が短くなります。
- ・電気製品／AV 機器／OA 機器などからなるべく離して接続してください。電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、できるだけ離してください。他の機器の電源が入っているときは正常に接続できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります。
- ・放送局や無線機などが近くにあり周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
- ・Bluetooth 機器が発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、電車内、航空機内、病院内、自動ドアや火災報知器から近い場所、ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する可能性のある場所では本端末の電源および周囲の Bluetooth 機器の電源を切ってください。
- ・本端末は、Bluetooth 利用設定を ON にすると「親子のきずな」アプリをインストールしたスマートフォンとの接続操作が簡単にできるように、Bluetooth 待機動作を行います。その際、電池の消費が早くなりますのでご注意ください。

❖無線 LAN との電波干渉について

Bluetooth 機器と無線 LAN

(IEEE802.11b/g/n) は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、無線 LAN を搭載した機器の近辺で使用すると電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になる場合があります。この場合、無線 LAN の電源を切るか、本端末や Bluetooth 機器を無線 LAN から 10m 以上離してください。

◆Bluetooth機能のON/OFF

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・ 暗証番号の入力→ P.69

3 「Bluetooth 設定」▶「Bluetooth 利用設定」

4 「ON」または「OFF」
ON : Bluetooth 機能が有効になります。
OFF : Bluetooth 機能が無効になります。

5 設定完了画面で「OK」

✓お知らせ-----

- Bluetooth 機能を OFF にすると、「親子のきずな」アプリをインストールしたスマートフォンとの接続が解除されます。

端末初期化

本端末をお買い上げ時の状態に戻します。本端末に登録した電話帳、メール、設定内容などのデータは、すべて削除されます。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・ 暗証番号の入力→ P.69

3 「その他」▶「初期化」▶「端末初期化」

4 確認画面で内容を確認し、「はい」

5 暗証番号を入力 
本端末が初期化され、再起動します。

- 以降は画面の指示に従って初期設定を行ってください。

端末情報

電池の状態や電話番号など本端末に関する各種情報を確認できます。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 
・ 暗証番号の入力→ P.69

3 「その他」▶「高度な設定」▶「端末情報」

4 各項目を選択 

その他の設定

各サービスの機能を設定することができます。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力 ▶ 
・ 暗証番号の入力 → P.69

3 「その他」 ▶ 「高度な設定」

4 各項目を選択 ▶ 

音／画面／照明設定

着信音量設定.....	86
着信音設定	86
バイブレータ設定.....	87
ボタン確認音.....	87
GPS 測位鳴動音設定.....	88
マナーモード設定.....	90
待受画面設定.....	92
照明設定	92

着信音量設定

電話着信時やメール受信時の着信音量を設定します。

- ・音量を「0」に設定すると、着信しても着信音は鳴りません。
- ・マナーモード中は、着信音量設定に関わらずマナーモードの設定が優先されます。

◆電話着信音の音量設定

- 1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」
- 2 「でんわのおと」▶ 「おとのおおきさ」
- 3 ① または ④ で音量を選択▶ ○

◆メール着信音の音量設定

- 1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」
- 2 「メールのおと」▶ 「おとのおおきさ」
- 3 ① または ④ で音量を選択▶ ○

着信音設定

電話着信時やメール受信時の着信音を変更します。

◆電話着信音の変更

- 1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」
- 2 「でんわのおと」▶ 「ちゃくしんおん」
- 3 着信音を選択▶ ○
・着信音にカーソルを合わせると、選択されている音が鳴ります。

◆メール着信音の変更

- 1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」
- 2 「メールのおと」▶ 「ちゃくしんおん」
- 3 着信音を選択▶ ○
・着信音にカーソルを合わせると、選択されている音が鳴ります。

バイブレータ設定

電話着信時やメール受信時に本端末を振動させるかを設定します。

- ・マナーモード中は、バイブレータ設定に関わらずマナーモードの設定が優先されます。

◆電話着信時のバイブレータ設定

1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」

2 「でんわのおと」▶「しんどう」

3 「しんどうする」または「しんどうしない」

◆メール受信時のバイブレータ設定

1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「おと (でんわ・メール)」

2 「メールのおと」▶「しんどう」

3 「しんどうする」または「しんどうしない」

ボタン確認音

キーを押したときに確認音を鳴らすかを設定します。

1 待受画面で ▶  (せってい)
▶ 「本体設定」▶「音・バイブ」
▶ 「ボタン確認音」

2 「ON」または「OFF」

ON: キーを押すと確認音が鳴ります。
OFF: キーを押しても確認音は鳴りません。

GPS 測位鳴動音設定

本端末から現在地を通知したときや、位置情報の提供要求があったときの音量や鳴動音、バイブレータを設定します。

- 各項目の設定内容は、次の位置提供／現在地通知時の動作に反映されます。

「位置提供（許可）」：イマドコサーチ（「許可」に設定している場合）、防犯ブザー連動、ちょっと通知、電池アラーム通知、電源 OFF 検索

「位置提供（毎回確認）」：イマドコサーチ（「毎回確認」に設定している場合）

- マナーモード中は、各設定に関わらずマナーモードの設定が優先されます。

◆位置提供「許可」時の音量設定

- 位置情報の提供要求があると→ P.75

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「音・バイブ」
▶ 「GPS 測位鳴動音」

2 「位置提供（許可）」▶ 「音量設定」

3 ① または ④ で音量を選択▶ ○

◆位置提供「許可」時の鳴動音の変更

- 位置情報の提供要求があると→ P.75

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「音・バイブ」
▶ 「GPS 測位鳴動音」

2 「位置提供（許可）」▶ 「鳴動音選択」

3 鳴動音を選択▶ ○

- 鳴動音にカーソルを合わせると、選択されている音が鳴ります。

◆位置提供「許可」時のバイブレータ設定

- 位置情報の提供要求があると→ P.75

1 待受画面で  (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「音・バイブ」
▶ 「GPS 測位鳴動音」

2 「位置提供（許可）」▶ 「バイブレタ設定」

3 「ON」または「OFF」

ON：位置情報の提供要求時に本端末が振動します。

OFF：位置情報の提供要求時に本端末は振動しません。

◆位置提供「毎回確認」時の音量設定

- 位置情報の提供要求があると→P.75

- 待受画面で   (せってい)
▶「本体設定」▶「音・バイブ」
▶「GPS 測位鳴動音」
- 「位置提供（毎回確認）」▶「音量設定」
- ① または ④ で音量を選択▶○

◆位置提供「毎回確認」時の鳴動音の変更

- 位置情報の提供要求があると→P.75

- 待受画面で   (せってい)
▶「本体設定」▶「音・バイブ」
▶「GPS 測位鳴動音」
- 「位置提供（毎回確認）」▶「鳴動音選択」
- 鳴動音を選択▶○
 - 鳴動音にカーソルを合わせると、選択されている音が鳴ります。

◆位置提供「毎回確認」時のバイブレータ設定

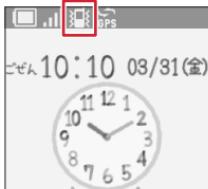
- 位置情報の提供要求があると→P.75

- 待受画面で   (せってい)
▶「本体設定」▶「音・バイブ」
▶「GPS 測位鳴動音」
- 「位置提供（毎回確認）」▶「バイブレータ設定」
- 「ON」または「OFF」
 - ON：位置情報の提供要求時に本端末が振動します。
 - OFF：位置情報の提供要求時に本端末は振動しません。

マナーモード設定

着信を振動で知らせたり、キーを押したときの確認音を消したりして、周囲の迷惑にならないようにします。

マナーモード中はステータスバーにアイコンが表示されます。



✓お知らせ

- ・マナーモード中でも、防犯ブザー音は鳴ります。
- ・マナーモード中は、次の着信音、鳴動音、音量、バイブレータ設定に関わらずマナーモードの設定が優先されます。
 - 電話着信
 - メール受信
 - 位置提供「許可」
 - 位置提供「毎回確認」
 - ボタン確認音
- ・マナーモード中は、目覚まし音は鳴らず、バイブレータが動作します。

◆マナーモードの設定

1 待受画面で (3秒以上)

マナーモードが設定され、ステータスバーに (通常マナー) または (サイレントマナー) が表示されます。

- ・マナーモードの種類の選択
→ P.90

◆マナーモードの解除

1 マナーモード中に待受画面で (3秒以上)

◆マナーモードの種類の選択

通常マナーとサイレントマナーの2種類から選択できます。

- ・通常マナーに設定すると、着信音や目覚まし音などは鳴らず、バイブレータが動作して振動でお知らせします。キーの確認音も鳴りません。
- ・サイレントマナーに設定すると、着信音などは鳴らず、バイブレータも動作しません。キーの確認音も鳴りません。また、目覚まし音は鳴らず、バイブレータが動作して振動でお知らせします。

1 待受画面で (せってい) ▶「本体設定」▶「音・バイブ」 ▶「マナーモード設定」▶「マナーモード選択」

2 「通常マナー」または「サイレントマナー」

◆マナーモードの自動起動の設定

指定した時刻に自動的にマナーモードを起動します。

- ・2件まで設定できます。

1 待受画面で   (せってい)
▶「本体設定」▶「音・バイブ」
▶「マナーモード設定」▶「自動設定」

2 「自動起動1」または「自動起動2」

3 「時刻」▶時刻を設定▶○
・①または④で午前／午後、時、分を設定します。

4 「繰り返し」▶繰り返す方法を選択▶○
「曜日選択」を選択した場合：曜日を選択する画面で曜日を選択▶○(■が□に変わる)▶○

5 「祝日は実行しない」▶「ON」または「OFF」
ON：祝日の場合はマナーモードを起動しません。
OFF：祝日の場合でもマナーモードを起動します。

6 
自動起動がONに設定されます。
・を押すたびにONとOFFが切り替わります。

◆マナーモードの自動解除の設定

指定した時刻に自動的にマナーモードを解除します。

- ・2件まで設定できます。

1 待受画面で   (せってい)
▶「本体設定」▶「音・バイブ」
▶「マナーモード設定」▶「自動設定」

2 「自動解除1」または「自動解除2」

3 「時刻」▶時刻を設定▶○
・①または④で午前／午後、時、分を設定します。

4 「繰り返し」▶繰り返す方法を選択▶○
「曜日選択」を選択した場合：曜日を選択する画面で曜日を選択▶○(■が□に変わる)▶○

5 「祝日は実行しない」▶「ON」または「OFF」
ON：祝日の場合はマナーモードを解除しません。
OFF：祝日の場合でもマナーモードを解除します。

6 
自動解除がONに設定されます。
・を押すたびにONとOFFが切り替わります。

待受画面設定

画面のテーマや、待受画面に表示される時計の種類を設定します。

◆ テーマの設定

待受画面やメインメニューなどのテイストや配色を設定できます。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「テーマ」

2 テーマを選択 ▶ ○

- ・ を押すと、選択したテーマのプレビューを見ることができます。

◆ 時計表示の設定

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「とけい」

2 時計の種類を選択 ▶ ○

- ・ を押すと、選択した時計のプレビューを見ることができます。

照明設定

ディスプレイ照明の点灯時間や明るさを設定します。

◆ 照明時間の設定

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「画面設定」▶ 「照明時間設定」

2 照明時間を選択 ▶ ○

◆ 明るさの設定

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「本体設定」▶ 「画面設定」▶ 「明るさ設定」

2 明るさを選択 ▶ ○

付録／困ったときには

メニュー一覧	94
お買い上げ時に登録されているデータ	97
メール定型文一覧	97
故障かな?と思ったら	98
こんな表示が出たら	100
保証とアフターサービス	102
ソフトウェア更新	104
開通試験	107
主な仕様	107
本端末の保存・登録件数	108
携帯電話機の比吸収率 (SAR)...	109
Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones	110
輸出管理規制	111
知的財産権	112
SIM ロック解除	112

メニュー一覧

メニュー				お買い上げ時	参照先
メール	メールを見る			-	P.61
	メールをかく			-	P.60
	エリアメール			-	P.64
	といあわせる			-	P.61
りれき	うけたでんわ			-	P.53
	かけたでんわ			-	P.54
	でんごんメモ			-	P.57
	ばしょのりれき			-	P.80
でんわちょう				-	P.46
きんきゅう	けいさつ 110			-	P.53
でんわ	けが・かじ 119			-	
	うみのじこ 118			-	
じぶんのばんごう				-	P.40
せってい	テーマ			(端末の色)	P.92
	とけい			アナログ+デジタル	P.92
	おと (でんわ・ メール)	でんわのおと		おとのおおきさ: 4 ちゃくしんおん: ちゃくし んおん しんどう: しんどうしない	P.86 P.87
		メールのおと		おとのおおきさ: 4 ちゃくしんおん: ちゃくし んおん しんどう: しんどうしない	P.86 P.87
めざまし				オフ	P.39
本体設定	音・バイブ	ボタン確認音		ON	P.87
		GPS 測位	位置提供 (許可)	音量設定: 0 鳴動音選択: 鳴動音 1 バイブレータ設定: ON	P.88
		位置提供 (毎回確認)		音量設定: 0 鳴動音選択: 鳴動音 1 バイブレータ設定: ON	P.89
		受話音量		4	P.55
		マナー モード 設定	マナーモード 選択	通常マナー	P.90
		自動設定		OFF	P.91

メニュー				お買い上げ時	参照先
せってい	本体設定	文字入力設定	漢字設定	ひらがな	P.34
			入力モード	50音一覧	P.34
			定型文編集	-	P.63
			変換設定	予測変換 連携予測	ON ON
			学習クリア	-	P.35
		画面設定	照明時間設定	15秒	P.92
			明るさ設定	標準	P.92
	あんしんセット	防犯ブザー	ブザー音	ON	P.70
			ブザー連動電話発信	OFF	P.70
			ブザー連動電話発信先設定	-	P.70
			通話中ブザー音	消音しない	P.71
		電話機能	電話帳	電話帳編集	-
			ワンタッチ発信キー	-	P.48
			バックアップ	-	P.49
			電話帳登録外着信拒否	ON	P.71
			応答方式	なし	P.56
			簡易電源 OFF 時着信応答	ガイダンス応答	P.58
	メール	電池残量メール通知		OFF	P.72
		エリア メール設定	受信設定	受信する	P.65
			着信音	マナーモード時設定： マナーモード時でも鳴動する 音量設定：6	
			受信画面および 着信音確認	-	
		やさしい日本語 設定	やさしい日本語 設定	設定する	
			電話帳登録外受信拒否	ON	P.72
		送信機能		ON	P.63
	GPS 設定	位置提供 (GPS)		ON	P.74
		防犯ブザー連動		ON	P.77
		ちょこっと通知		ON	P.78
		電池アラーム通知		ON	P.79
		探される時の設定		-	P.75
	電源 OFF	電源 OFF モード設定		簡易電源 OFF	P.80
		いますぐ完全電源 OFF する		-	P.33

メニュー			お買い上げ時	参照先
せってい あんしん セット	Bluetooth 設定	Bluetooth 利用設定	OFF	P.82
		自動時刻 設定	ON	P.38
		日付	-	P.38
	その他	時刻	-	
		利用モード切替	こども	P.68
		端末暗証番号変更	0000	P.69
		初期化	端末初期化	-
		ソフト ウェア 更新	更新実行	P.106
		自動更新設定	自動で更新を行う	P.105
		開通試験	-	P.107
	高度な 設定	デバイス管理 機能の選択	-	P.83
		利用アプリの 固定	OFF	
		ユーザー補助	-	
		認証情報	-	
		端末情報	-	P.82

お買い上げ時に登録されているデータ

■着信音用メロディ（電話着信音）

ちゃくしんおん
くろでんわ
おもちゃ
ティータイム
ヒグラシ
くま
オリオン
カノン
ジュピター
ほたるのひかり
さんびか
いふうどうどう

■着信音用メロディ（メール着信音）

ちゃくしんおん
バブル
チャイム
ハープ
サバンナ
かっこう
ひよこ
ふうりん
じてんしゃ
てんごく
プロキオン
ティンカーベル

■鳴動音用メロディ（GPS測位鳴動音）

鳴動音 1
鳴動音 2
鳴動音 3
鳴動音 4
鳴動音 5
鳴動音 6

メール定型文一覧

■こども用定型文

はい
いいえ
でんわして
ありがとう
ごめんなさい
なんじにかえる？
いまどこ？
まってる
おなかすいた
ぐあいがわるい
かぎがない
でかける
ついた
でんしゃにのった
いまからかえる
むかえにきて

■大人用定型文

はい
いいえ
連絡ください
後で連絡します
具合が悪いです
元気です
大丈夫です
出かけています
家にいます
今から行きます
もうすぐ着きます
着きました
待っています
今から帰ります
迎えに来てください
遅くなります

故障かな?と思ったら

- ・故障かな?と思ったときに、お客様ご自身で診断することができます。
詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。
<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/>
- ・ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください。→ P.104
- ・気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないとときは、本書巻末の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■電源

●電源が入らない

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。→ P.28
- ・電池切れになってしまいませんか。

●画面が動かない／電源が切れない

- ・防犯ブザースイッチが引き出されているときは、電源を切ることができません。→ P.44
- ・画面が動かなくなったり、電源が切れなくなったりした場合に②と①を同時に32秒以上押すと、強制的に再起動することができます。
防犯ブザースイッチが引き出されているときは、防犯ブザースイッチを戻してから操作してください。
※強制的に再起動する操作のため、データおよび設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

■充電

●充電ができない（サイドライトが点灯しない、または点滅する）

- ・電池パックが正しく取り付けられていますか。→ P.28
- ・アダプタの電源プラグがコンセントまたはアクセサリーソケットに正しく差し込まれていますか。
- ・ACアダプタ（別売品）をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSBプラグが本端末に正しく接続されていますか。→ P.30
- ・本端末をパソコンにUSB接続して充電を行っている場合、パソコンの電源が入っていますか。
- ・充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行うと、本端末の温度が上昇してサイドライトが消灯する場合があります。温度が高い状態では安全のために充電を停止しているため、ご使用後に本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。

■端末操作・画面

●電源断・再起動が起きる

- ・電池パックの端子が汚れていると接触が悪くなり、電源が切れることができます。汚れたときは、電池パックの端子を乾いた綿棒などで拭いてください。

●キーを押しても動作しない

- ・電源が切れていませんか。→ P.32
- ・キーロックを設定ていませんか。→ P.40

●電池の使用時間が短い

- ・圏外の状態で長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。
- ・電池パックの使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。

- ・電池パックは消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっています。十分に充電しても購入時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、指定の電池パックをお買い求めください。

●ドコモ miniUIM カードが認識されない

- ・ドコモ miniUIM カードを正しい向きで取り付けていますか。→ P.27

●キーを押したときの画面の反応が遅い

- ・本端末に大量のデータが保存されているときに起きる場合があります。

●操作中・充電中に熱くなる

- ・操作中や充電中、充電しながら通話を長時間行った場合などには、本端末や電池パック、アダプタが温くなることがあります、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。

●ディスプレイが暗い

- ・「照明時間設定」で照明時間を短く設定していませんか。→ P.92
- ・「明るさ設定」で明るさを変更していませんか。→ P.92
- ・本端末の温度が高い状態が続く場合は、ディスプレイが暗くなることがあります。

●時計がずれる

- ・長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。
「日付時刻設定」の「自動時刻補正」をONに設定して電波のよい場所で電源を入れ直してください。→ P.38

■通話・音声

●キーを押しても発信できない

- ・キーロックを設定していませんか。→ P.40

●通話中、相手の声が聞こえにくい／相手の声が大きすぎる

- ・受話音量を変更していませんか。→ P.55
- ・受話口を耳でふさいでいませんか。
- ・スピーカーホンが起動していませんか。→ P.55

●通話ができない（場所を移動しても圏外の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない）

- ・電源を入れ直すか、電池パックまたはドコモ miniUIM カードを取り付け直してください。→ P.27、P.28、P.32
- ・電波の性質により、圏外ではなく、アンテナアイコンが4本表示されている状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。
- ・「電話帳登録外着信拒否」をONに設定していませんか。→ P.71
- ・電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は「しばらくお待ちください」と表示され、話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

●着信音が鳴らない

- ・マナーモードを起動していませんか。→ P.90
- ・電話着信音の音量設定を「0」にしていませんか。→ P.86
- ・「電話帳登録外着信拒否」をONに設定していませんか。→ P.71

●通話中、自分の声が相手に届かない、または届きにくい／通話中、自分の声が相手に途切れて聞こえる

- ・騒音が大きい環境下で通話するときに口元と送話口が離れていると、自分の声を騒音として検出・抑圧してしまい、自分の声が相手に途切れて聞こえたり、届かなかったりする場合があります。騒音が大きい環境下での通話は、口元と送話口を近づけてご利用ください。
- ・送話口を指でふさいでいませんか。

■メール

●メールを自動で受信しない

- ・電波の性質により、圏外ではなく、アンテナアイコンが4本表示されている状態でもメールを受信できない場合があります。
- ・「電話帳登録外受信拒否」をONに設定していませんか。→P.72

■海外利用

●海外で本端末が使えない

- ・本端末は日本国内でのみ使用可能です。

■GPS機能

●現在地通知ができない

- ・GPS圏外の場合、現在地通知はできません。GPSを受信できる場所に移動してから、再度操作してください。
- ・イマドコサーチを利用される場合は、あらかじめ探される側の設定が必要です。→P.74、P.75
- ・「位置提供(GPS)」をOFFに設定していませんか。→P.74

こんな表示が出たら

本端末に表示される主なエラーメッセージを50音順に示します。

●あてさきをごかくにんください

- ・相手の番号を確認してください。

●圏外のため起動できません 圏内に戻った後、再度実行してください

- ・圏外のため、操作を中断しました。電波状態のよい所で、操作し直してください。

●このカードは利用できません

- ・ドコモminiUIMカードが正しく取り付けられていないか、異常があります。ドコモminiUIMカードを確認してください。→P.27

●この番号は選択できません 他の通知先を選択してください

- ・ブザー連動電話発信先に110、119、118は使用できません。

●サービスみていきょうです

- ・ドコモminiUIMカードが正しく取り付けられていないか、異常があります。ドコモminiUIMカードを確認してください。→P.27

●しばらくお待ちください

- ・電波が混み合っているか、あるいはすでに実行中の操作があるため、実行中の操作が完了するまでしばらくお待ちください。

●じゅしんをきよひされました

- ・相手の番号、またはSMSセンターに受信を拒否されメールの送信に失敗しました。

●既に接続中です

- ・すでに通信中の操作があるため、実行中の操作が完了するまでしばらくお待ちください。

●既にダウンロード中です

- ・すでにダウンロード中の操作があるため、実行中の操作が完了するまでしばらくお待ちください。

●すでにメッセージをおあずかりしています

- すでにメールは送信されていますので、再度送信する必要はありません。

●そうしんできませんでした

- メールの送信に失敗しました。再度メールの送信を行ってください。
- 位置情報の送信に失敗しました。再度、操作し直してください。

●そうしんをきよひされました

- 圏外、あるいは電波が混み合っているためメールの送信に失敗しました。場所を移動するか、時間をずらして再度メールの送信を行ってください。

●つうしんエラーがはっせいしました

- 通信エラーが発生したため操作を中断しました。電波状態のよい所で、操作し直してください。

●ドコモ UIM カードがありません

- ドコモ miniUIM カードが正しく取り付けられていないか、異常があります。ドコモ miniUIM カードを確認してください。→ P.27

●ドコモ UIM カードが完全にロックされています

- このドコモ miniUIM カードを使えません。ドコモショップ窓口までお問い合わせください。

●ネットワークがせいげんされています

- 圏外のため、操作を中断しました。電波状態のよい所で、操作し直してください。
- 電波が混み合っているため通話できません。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

●ネットワークにせつぞくできませんでした

- 圏外のため、操作を中断しました。電波状態のよい所で、操作し直してください。

●他の端末でドコモ UIM カードの PIN コードを解除してからご使用ください

- 他の端末でPINコードを解除してから、本端末に取り付けてご使用ください。→P.27

●ほかのたんまつで SMS センターせっていをかくにんしてからしようしてください

- 本書巻末の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

●利用できない UIM カードが挿入されている、または UIM カード未挿入のため、ソフトウェア更新を起動できませんでした

- ドコモ miniUIM カードが取り付けられていないか、正しく取り付けられていない、または異常があります。

保証とアフターサービス

◆保証について

- ・本端末をお買い上げいただくと、保証書が付いていますので、必ずお受け取りください。記載内容および「販売店名・お買い上げ日」などの記載事項をお確かめの上、大切に保管してください。必要事項が記載されていない場合は、すぐにお買い上げいただいた販売店へお申し付けください。無料保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- ・電池パックF34、リアカバーF88は無料修理保証の対象外となります。
- ・ブザー用ストラップ、リアカバー止めネジ、リアカバー止め工具は試供品のため、無料修理保証の対象外となります。試供品のお問い合わせ先をご覧ください。
- ・本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって電話帳などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、電話帳などの内容はご自身で控えをお取りくださいるようお願いします。

◆アフターサービスについて

■調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな?と思ったら」をご覧になってお調べください。それでも調子がよくないときは、本書巻末の「故障お問い合わせ・修理お申し込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

■お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただきます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。また、ご来店時には必ず保証書をご持参ください。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■保証期間内は

- ・保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- ・故障修理を実施の際は、必ず保証書をお持ちください。保証期間内であっても保証書の提示がないもの、お客様のお取り扱い不良（外部接続端子・ディスプレイなどの破損）による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- ・ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

■以下の場合は、修理できないことがあります。

- ・お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合（外部接続端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります）
 - ・ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合
- ※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

■保証期間が過ぎたときは

ご要望により有料修理いたします。

■部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切り後4年間を基本としております。修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。

<https://www.nttdocomo.co.jp/support/trouble/repair/shop/compatible/index.html>

ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

■お願い

- ・本端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災・けが・故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご了承いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。

以下のような場合は改造とみなされる場合があります。

- ディスプレイ部やキーボードにシールなどを貼る
- 接着剤などにより本端末に装飾を施す
- 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
- ・改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- ・本端末に貼付されている銘板シールは、はがさないでください。

銘板シールには、技術基準を満たす証明書の役割があり、銘板シールが故意にはがされたり、貼り替えられた場合など、銘板シールの内容が確認できないときは、技術基準適合の判断ができないため、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。

・各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他の取り扱いによってクリア（リセット）される場合があります。お手数をおかけしますが、この場合は再度設定を行ってくださいようお願いいたします。

- ・修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Bluetoothアドレスが変更される場合があります。
- ・本端末の受話口、スピーカー、スピーカー（防犯ブザー）周辺に磁気を発生する部品を使用しています。キャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- ・本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が漏れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って電池パックを外し、お早めに故障取扱窓口へご来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

◆お客様が作成されたデータなどについて◆

本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

ソフトウェア更新

F-03Jのソフトウェアを更新する必要があるかをネットワークに接続して確認し、必要に応じて更新ファイルをダウンロードし、ソフトウェアを更新する機能です。

ソフトウェア更新が必要な場合は、ドコモのホームページにてご案内いたします。

- 更新方法は以下の3種類があります。
自動更新：更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。
即時更新：今すぐ更新を行います。
予約更新：予約した時刻に自動的に更新します。

✓お知らせ-----

ソフトウェア更新は、本端末に登録した電話帳などのデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態（故障、破損、水漏れなど）によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータはバックアップを取っていただくことをおすすめします。

◆ソフトウェア更新のご利用にあたって

- ソフトウェア更新中は電池パックを外さないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新を行う際は、電池をフル充電しておいてください。
- 以下の場合はソフトウェアを更新できません。
 - 通話中
 - 電波状態が悪いときや圏外表示のとき
 - ドコモ miniUIM カードが取り付けられていないとき
 - 簡易電源 OFF 中
 - 電源が切れているとき
 - 日付と時刻を正しく設定していないとき
 - ソフトウェア更新に必要な電池残量がないとき

- ソフトウェア更新に必要なメモリ空き容量がないとき
- 基本ソフトウェアを不正に変更しているとき
- 更新ファイルに破損、改ざんがあるとき
- 更新ファイルの版数が端末版数と一致しないとき
- 本端末がルートされているとき
- ソフトウェア更新（ダウンロード、書き換え）には時間がかかることがあります。
- ソフトウェア更新中は、電話の発信、着信、各種通信機能およびその他の機能を利用できません。ただし、ダウンロード中は電話の着信は可能です。
- ソフトウェア更新は電波状態のよい所で、移動せずに実施することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、ソフトウェア更新を中断することがあります。
- ソフトウェア更新が不要の場合は、「更新の必要はありません。このままお使いください」と表示されます。
- 圏外にいるときには、「ドコモの電波が受信できない場所、またはローミング中は書換え処理を開始できません」と表示されます。
- ソフトウェア更新中に送信されてきたメールは、SMSセンターに保管されます。
- ソフトウェア更新の際、お客様のF-03J固有の情報（機種や製造番号など）が、当社のソフトウェア更新用サーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェア更新以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェア更新に失敗した場合、端末が起動しなくなることや、「ソフトウェア更新に失敗しました。修理が必要です。ドコモ指定の故障取扱窓口へお持ちください」と表示され、一切の操作ができないことがあります。その場合には、大変お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までお越しいただきますようお願いいたします。

◆ソフトウェアの自動更新設定

更新ファイルを自動でダウンロードし、設定した時刻に書き換えます。

- お買い上げ時は「自動で更新を行う」に設定されています。

1 待受画面で (せってい) ▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力

- 暗証番号の入力→P.69

3 「その他」▶「ソフトウェア更新」

4 「自動更新設定」

5 「自動で更新を行う」または「自動で更新を行わない」

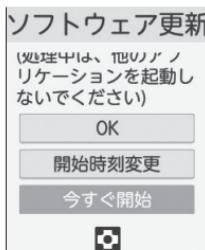
◆ソフトウェア更新が必要になると

更新ファイルが自動でダウンロードされると、ステータスバーに  (ソフトウェア更新あり) が表示されます。

-  (ソフトウェア更新あり) が表示された状態で書き換え時刻になると、自動で書き換えが行われ、 (ソフトウェア更新あり) は消えます。

1 待受画面で (4秒以上) ▶ 通知を選択

書き換え予告画面が表示されます。



2 目的の操作を行う

確認終了：「OK」

待受画面に戻ります。設定時刻になると更新を開始します。

時刻の変更：「開始時刻変更」

すぐに書き換える：「今すぐ開始」

✓お知らせ

- 更新通知を受信した際にソフトウェア更新ができなかった場合には、ステータスバーに  (ソフトウェア更新あり) が表示されます。
- 書き換え時刻にソフトウェア書き換えが実施できなかった場合、翌日の同じ時刻に再度書き換えを行います。
- 「自動更新設定」が「自動で更新を行わない」に設定されている場合やソフトウェアの即时更新が通信中の場合は、ソフトウェアの自動更新ができません。

◆ソフトウェアの即時更新

すぐにソフトウェア更新を開始します。

1 待受画面で (せってい) ▶ 「あんしんセット」

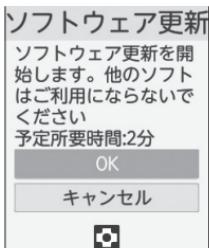
2 暗証番号を入力 ▶

- ・暗証番号の入力→ P.69

3 「その他」 ▶ 「ソフトウェア更新」

4 「更新実行」 ▶ 確認画面で「はい」

「ソフトウェア更新を開始します。他のソフトはご利用にならないでください」と表示され、自動的にソフトウェア書き換えが開始されます。



- ・「OK」を選択すると、すぐに書き換えを開始します。
- ・ソフトウェア更新の必要がないときは、「更新の必要はありません。このままお使いください」と表示されます。
- ・ソフトウェア更新が完了すると再起動し、待受画面が表示されます。

書き換え予告画面からの起動：書き換え予告画面を表示 ▶ 「今すぐ開始」

◆ソフトウェア更新完了後の表示

ソフトウェア更新が完了すると、ステータスバーに通知されます。待受画面で ① (4秒以上) ▶ 通知を選択 ▶  を押すと、更新完了画面が表示されます。

◆ソフトウェアの予約更新

更新ファイルのインストールを別の時刻に予約したい場合は、ソフトウェア書き換えを行う時刻をあらかじめ設定しておきます。

1 書き換え予告画面を表示 ▶ 「開始時刻変更」

2 時刻を設定 ▶

◆予約の時刻になると

開始時刻になると「ソフトウェア更新を開始します。他のソフトはご利用にならないでください」と表示され、自動的にソフトウェア書き換えが開始されます。

✓お知らせ

- ・更新中はすべてのキー操作が無効になり、更新を中止することはできません。
- ・開始時刻にソフトウェア更新が開始できなかった場合は、翌日の同じ時刻にソフトウェア更新を行います。
- ・開始時刻と同じ時刻に目覚ましなどが設定されていた場合でも、ソフトウェア更新は実施されます。
- ・開始時刻に F-03J の電源が切れている場合は、電源を入れた後、予約時刻と同じ時刻になったときにソフトウェア更新を行います。
- ・ソフトウェア更新実施時にステータスバーに  (ソフトウェア更新に失敗...) または  (ソフトウェア更新を中断...) が表示された場合は、以下の状態でないことを確認し、再度ソフトウェア更新を行ってください。
 - 圏外
 - 電池パック外れ
 - 他機能との競合

開通試験

本端末では、ご購入時に正常に発着信が行えるか試験することができます。

1 待受画面で   (せってい)
▶ 「あんしんセット」

2 暗証番号を入力▶ 

・暗証番号の入力→ P.69

3 「その他」▶ 「開通試験」

4 「開通試験を実施」を選択▶  

「電話」

・以降は画面の指示に従って操作してください。

✓ お知らせ

・開通試験中は、折り返しの試験着信を受けるため、電話帳登録外着信拒否の設定に関わらず、電話帳未登録の電話番号からの着信を一定時間受け付けます。

主な仕様

■ 本体

品名	F-03J	
サイズ	高さ：約 91mm 幅：約 49mm 厚さ：約 16.8mm	
質量	約 80g (電池パック装着時、ストラップ含まず)	
連続待受時間 ※1, 2, 3	静止時：約 570 時間	
連続通話時間 ※2, 3, 4	約 370 分	
充電時間 ^{※5}	ACアダプタ 05： 約 140 分 DCアダプタ 04： 約 140 分	
ディスプレイ	種類	TFT 65,536 色
	サイズ	約 2.0inch
	解像度	横 240 ピクセル × 縦 320 ピクセル (QVGA)
Bluetooth 機能	バージョン	4.1 ※6
	出力	power class 1
	見通し通信 距離 ^{※7}	約 10m 以内

※ 1 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる状態での時間の目安です。静止時の連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。

※ 2 電池パックの充電状態、機能設定状況、気温などの使用環境、利用場所の電波状態（電波が届かない、または弱い）などにより、通話や通信、待受の時間が約半分程度になる場合があります。

※ 3 通話をしなくても、メールの作成・送信、現在地通知などのご利用頻度が多い場合、連続待受時間・連続通話時間は短くなります。

※ 4 連続通話時間とは、電波を正常に送受信できる状態での時間の目安です。

※ 5 充電時間とは、本端末の電源を切って、電池パックが空の状態から充電したときの目安です。高温、低温時に充電すると、充電時間は長くなります。

※ 6 本端末およびすべての Bluetooth 機能搭載機器は、Bluetooth SIG が定めている方法で Bluetooth 標準規格に適合していることを確認し、認証を取得しています。ただし、接続する機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なる場合や接続してもデータのやりとりができない場合があります。

※ 7 通信機器間の障害物や、電波状態により変化します。

■電池パック

品名	電池パック F34
使用電池	リチウムイオン電池
公称電圧	3.7V
公称容量	1000mAh

本端末の保存・登録件数

でんわちょう	50 件
メール	上限なし ^{※1}
エリアメール	50 件
うけたでんわ	40 件 ^{※2}
かけたでんわ	20 件
でんごんメモ	10 件
ばしょのりれき	20 件
メール定型文	20 件 (こども用) 20 件 (大人用)

※ 1 メモリ空き容量がなくなると、メモリがいっぱいである旨のメッセージが表示され、メールは受信できなくなります。

※ 2 着信履歴 (20 件)、不在着信履歴 (20 件) の合計件数です。

携帯電話機の比吸収率(SAR)

この機種 F-03J の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準（※1）ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR : Specific Absorption Rate）で定めており、携帯電話機に対する SAR の許容値は 2.0W/kg です。この携帯電話機の頭部における SAR の最大値は 1.348W/kg（※2）、身体に装着した場合の SAR の最大値は 0.373W/kg（※3）です。個々の製品によって SAR に多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常 SAR はより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能で。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から 1.5 センチ以上離し、かつその間に金属（部分）

が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで 20 年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご覧ください。

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_japanese.htm

SAR について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、次のホームページをご覧ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ
<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

富士通のホームページ

<http://www.fmworld.net/product/phone/sar/>

※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第 14 条の 2）で規定されています。

※2 FOMA と同時に使用可能な無線機能を含みます。

※3 FOMA と同時に使用可能な無線機能を含みます。

Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones

This model F-03J mobile phone complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves (*1) and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.348 W/kg (*2) and when worn on the body is 0.373 W/kg (*3). There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they

all satisfy the limit.

The actual SAR of this mobile phone while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device. This mobile phone can be used in positions other than against your head. Please keep the mobile phone farther than 1.5 cm away from your body by using such as a carrying case or a wearable accessory without including any metals. This mobile phone satisfies the technical regulations and international guidelines.

The World Health Organization has stated that "a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use." Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.

http://www.who.int/docstore/peh-emf/publications/facts_press/fact_english.htm

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:
<http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:
<http://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:
<https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/>

FUJITSU LIMITED Website:
<http://www.fmworld.net/product/phone/sar/> (in Japanese only)

- *1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).
- *2 Including other radio systems that can be simultaneously used with FOMA.
- *3 Including other radio systems that can be simultaneously used with FOMA.

輸出管理規制

本製品および付属品は、日本輸出管理規制（「外国為替及び外国貿易法」およびその関連法令）の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制（Export Administration Regulations）の適用を受ける場合があります。本製品および付属品を輸出および再輸出する場合は、お客様の責任および費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省または米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権

◆商標について

- ・「FOMA」「i モード」「公共モード」「イマドコサーチ」「キッズケータイ」「エリアメール」および「エリアメール」ロゴは（株）NTT ドコモの商標または登録商標です。
- ・FSKAREN
Copyright© FUJISOFT Inc. All rights reserved.
- ・Bluetooth® とそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INC の登録商標で、株式会社 NTT ドコモはライセンスを受けて使用しています。その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- ・「親子のきずな」は富士通株式会社の商標または登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名や商品名は、各社の商標または登録商標です。

◆オープンソースソフトウェア

- ・本製品には、Apache License V2.0 に基づきライセンスされるソフトウェアに当社が必要な改変を施して使用しております。
- ・本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくオープンソースソフトウェアが含まれています。

付録／困ったときには
待受画面で ②▶② (せってい) ▶「あんしんセット」▶暗証番号を入力 ▶②▶「その他」▶「高度な設定」▶「端末情報」▶「法的情報」▶「オープンソースライセンス」をご参照ください。

オープンソースライセンスに基づき当社が公開するソフトウェアのソースコードは、下記サイトで公開しています。詳細は下記サイトをご参照ください。

http://spf.fmworld.net/oss/oss_fp/

SIM ロック解除

本端末は SIM ロック解除に対応しています。SIM ロックを解除すると他社の SIM カードを使用することができます。

- ・ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- ・SIM ロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

1 他社の SIM カードを取り付ける

2 本端末の電源を入れる

3 SIM ロック解除コードを入力



✓お知らせ

- ・SIM ロックの解除状態については、待受画面で ②▶② (せってい) ▶「あんしんセット」▶暗証番号を入力 ▶②▶「その他」▶「高度な設定」▶「端末情報」▶「端末の状態」を選択すると、「SIM ロック状態」で確認できます。

索引

索引 114

索引

ア行

アイコン	25
明るさ	92
アフターサービス	102
暗証番号	68
あんしんセット	68
アンテナアイコン	32
位置提供	74
位置提供の ON / OFF	74
イマドコサーチ	73
探される時の設定	74, 75
うけたでんわ	53
エリアメール	64
「親子のきずな」アプリ	44

音量

位置提供「許可」の音量	88
位置提供「毎回確認」の音量	89
電話の着信音量	86
メールの着信音量	86

力行

開通試験	107
ガイド行	26
外部接続端子（防水）	24
かけたでんわ	54
簡易電源 OFF	32
簡易電源 OFF 時着信応答	58
完全電源 OFF	33
キーロック	40
緊急速報「エリアメール」	64
緊急電話	52
現在地通知	78

サ行

サイドライト	24, 40
自動時刻補正	38
じぶんのばんごう	40

充電	30
手動時刻補正	38
受話音量調節	55
受話口	24
照明時間	92
初期設定	33
ステータスバー	25
スピーカー	24
スピーカーホン	55
センターキー	24
送話口	24
ソフトウェア更新	104

タ行

端末情報	82
端末初期化	82
着信音	
電話着信音	86
メール着信音	86
着信自動応答	56
着信履歴	53
ちょこっと通知	78
通知	25
通話中ブザー音	71
定型文	63, 97
ディスプレイ	24, 25
テーマ	92
電源 OFF 検索	80
電源／終了キー	24
電源を入れる	32
電源を切る	32
簡易電源 OFF	32
完全電源 OFF	33
伝言メモ	56
電池アイコン	31
電池アラーム通知	79
電池残量確認	31
電池残量メール通知	72
電池パック	28
取り付け／取り外し	28

電話開始キー	24	防犯ブザー連動	77
電話帳	46	防犯ブザースイッチ	24
削除	49	保証	102
修正	48	ボタン確認音	87
受信メールから登録	47		
着信履歴から登録	47		
登録	46		
バックアップ	49		
ワンタッチ発信キーに割り当て	48		
電話帳登録外受信拒否	72		
電話帳登録外着信拒否	71		
電話番号表示	40		
電話を受ける	54		
電話をかける	52		
時計表示	92		
ドコモ miniUIM カード	27		
電話帳のバックアップ	49		
取り付け／取り外し	27		
ハ行			
バイブレータ			
位置提供「許可」のバイブレータ	88		
位置提供「毎回確認」の			
バイブレータ	89		
電話着信時のバイブレータ	87		
メール受信時のバイブレータ	87		
場所の履歴	80		
発信履歴	54		
日付時刻設定	38		
自動時刻補正	38		
手動時刻補正	38		
ブザー用ストラップ（試供品）	42		
不在着信	55		
Bluetooth 通信	81		
Bluetooth 機能の ON / OFF	82		
防水／防塵、耐衝撃性能	18		
防犯ブザー	41, 70		
通話中ブザー音	71		
ブザー連動電話発信先設定	70		
ブザー連動電話発信設定	70		
マ行			
マナーモード	90		
解除	90		
自動解除	91		
自動起動	91		
種類	90		
設定	90		
マルチカーソルキー	24		
水抜き	21		
鳴動音			
位置提供「許可」の鳴動音	88		
位置提供「毎回確認」の鳴動音	89		
メインメニュー	26		
メール			
削除	63		
作成・送信	60		
受信	61		
送信機能	63		
定型文	63, 97		
問い合わせ	61		
表示	62		
返信	62		
保存	62		
目覚まし	39		
オン／オフ	39		
設定	39		
メニュー	26, 94		
操作	26		
メニューキー	24		
文字入力	34		
50 音一覧	35		
記号／顔文字／絵文字の入力	37		
テンキー入力	36		
電話番号の入力	37		
入力方法の設定	34		
変換方法の設定	35		

もどるキー 24

ラ行

利用モード切替 68

りれき 53, 54, 80

ワ行

ワンタッチ発信キー 24, 48

英数字

GPS 機能 73

PIN コード 27

SAR 109

SIM ロック解除 112

SMS 60

MEMO

オンラインでの各種お手続き・ご契約内容の確認など

パソコンから **My docomo**
(<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)

▶「ドコモオンライン手続き」内の項目を選択

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「ドコモオンライン手続き」のご利用には、「ネットワーク暗証番号」や「ID／パスワード」が必要です。

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、本末端から鳴る音をすべて消す設定など、便利な機能があります。

- 伝言メモ→ P.56
- バイブレータ(振動)→ P.87
- マナーモード→ P.90



マナーもいっしょに携帯しましょう。

○公共の場所で携帯電話をご利用の際は、周囲の方への心くばりを忘れずに。

マナーもいっしょに携帯しましょう

本末端を使用する場合は、周囲の方の迷惑にいように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、電源を切ってください。

■ 運転中の場合

運転中に本末端を手で保持しての使用は罰則の対象となります。

ただし、傷病者の救護または公共の安全の維持など、やむを得ない場合を除きます。

■ 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにするべき公共の場所で本末端を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ レストランやホテルのロビーなどの静かな場所で本末端を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■ 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。



モバイルリサイクルマーク
モバイルリサイクルマーク認定店

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。
※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ（自社・他社製品を問わず回収）

この印刷物はリサイクルに配慮して製本されています。不要となった際、回収・リサイクルに出しましょう。

総合お問い合わせ先 (ドコモ インフォメーションセンター)

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **151** (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

●番号をよくご確認の上、お間違いないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただきか、ドコモホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

故障お問い合わせ・修理お申し込み先

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **113** (無料)

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)

試供品のお問い合わせ先

試供品の不明点については下記のところまでお問い合わせください。

富士通コネクテッドテクノロジーズ  **0120-466-652**

携帯電話用試供品お問い合わせ窓口 ※携帯電話、PHSからもご利用になります。

受付時間 9:00～17:00 (土・日・祝日・所定の休日を除く)

●番号をよくご確認の上、お間違いないようにおかけください。

●試供品については、本書内でご確認ください。



ドコモ「あんしん」ミッション

みんなが、安心を、携帯できる世の中へ。



販売元 株式会社NTTドコモ

製造元 富士通コネクテッドテクノロジーズ株式会社

'17.2 (1.3版)

CA92002-9456

